

SSTK



聴障しずおか

年間購読料 1,500円(会員の購読料は会費の中に含まれています)
郵便振替口座 00800-0-60279

発行	静岡県身体障害者定期刊行物発行協会 (SSTK) 〒421-3212 静岡県静岡市清水区蒲原小金 457-10
編集	〒420-0856 静岡県静岡市葵区駿府町 1-70 静岡県総合社会福祉会館(シズウエル) 公益社団法人静岡県聴覚障害者協会 TEL(054)254-6303 FAX(054)254-6294 Email:sz-deaf@e-switch.jp URL:http://www.e-switch.jp/sz-deaf

2015(平成27)年度 定時社員総会

日時 2015(平成27)年6月28日(日)10:00~12:00
場所 富士宮市総合福祉会館

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会

目次

I 報告事項	2
(1) 監査報告.....	3
(2) 事業報告.....	6
1 当法人の概況.....	6
1.1 設立年月日.....	6
1.2 定款に定める目的.....	6
1.3 定款に定める事業内容.....	6
1.4 会員の状況.....	6
1.5 主たる事務所、従たる事務所の状況.....	6
1.6 役員に関する事項.....	6
1.7 職員に関する事項.....	6
2 事業の状況.....	7
2.1 社員総会・理事会.....	7
2.2 事業の経過及びその成果.....	7
2.3 理事会および社員総会報告(開催時期順).....	20
2.4 寄付金.....	21
2.5 重要な契約の締結.....	22
2.6 直前3事業年度の財産及び損益の状況.....	22
2.7 外部団体との活動、その他活動.....	23
3 法人の課題.....	23
4 各部報告.....	24
4.1 会計部.....	24
4.2 啓発組織委員会.....	25
4.3 機関紙部.....	25
4.4 聴覚障害児・者対策委員会.....	26
4.5 手話通訳者養成・対策委員会.....	26
4.6 福祉労働委員会.....	27
4.7 体育部.....	28
4.8 老人部.....	29
4.9 女性部.....	30
4.10 青年部.....	31
II 決議事項	33
(1) 第1号議案 2014(平成26)年度計算書類等の承認について.....	34
1 貸借対照表.....	34
2 損益計算書(正味財産増減計算書).....	35
3 正味財産増減計算書 内訳表.....	38
4 附属明細書.....	41
5 財産目録.....	42
(2) 第2号議案 役員の任期満了に伴う選任の件.....	44
(3) 第3号議案 会費規程の改正について.....	54

I 報告事項

(1) 監査報告(2014(平成26)年度)

(1) 監査報告

中間監査報告書

平成26年11月22日

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会
会長 藤原 基時 殿

監事 石井清五郎 印
監事 松本 久夫 印

私たち監事は、当協会の平成26年4月1日から平成26年9月30日までの平成26年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項(同法第197条において準用する第99条第1項)〈並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項〉の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当協会の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書〈並びに財産目録等〉について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議及びその体制下の理事の職務の執行は、相当であると認めます。

(2) 計算書類及びその附属明細書〈並びに財産目録等〉の監査結果

計算書類及びその附属明細書〈並びに財産目録等〉は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監査報告書

平成27年4月29日

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会
会長 藤原 基時 殿

監事 石井清五郎 印
監事 松本 久夫 印

私たち監事は、当協会の平成26年10月1日から平成27年3月31日までの平成26年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項(同法第197条において準用する第99条第1項)〈並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項〉の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当協会の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書〈並びに財産目録等〉について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
 - ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
 - ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議及びその体制下の理事の職務の執行は、相当であると認めます。

(2) 計算書類及びその附属明細書〈並びに財産目録等〉の監査結果

計算書類及びその附属明細書〈並びに財産目録等〉は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

I 報告事項

(2)事業報告(2014(平成26)年度)

(2) 事業報告

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会 2014(平成26)年度事業報告書

事業年度：2014(平成26)年4月1日 ～ 2015(平成27)年3月31日

1 当法人の概況

1.1 設立年月日

1950(昭和25)年9月23日。設立当時の団体名は静岡県ろうあ福祉連合会。

1.2 定款に定める目的

この法人は、聴覚障害者の福祉の向上、社会的自立の促進及び聴覚障害者に対する県民の理解の向上に関する事業を行い、もって県民の福祉の増進に寄与することを目的とする。

1.3 定款に定める事業内容

この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 手話通訳者等養成研修事業
- (2) 手話通訳者等派遣事業
- (3) 聴覚障害児・者生活支援事業
- (4) 聴覚障害者文化学習活動等開催事業
- (5) 障害福祉サービス事業及び地域活動支援センター運営事業
- (6) 聴覚障害に関する普及啓発事業
- (7) その他目的を達成するために必要な事業

1.4 会員の状況

種類	当期末	前期末比増減
正会員 個人	630 名	-30 名
正会員 団体	2 団体	0 団体
賛助会員 個人	381 名	-7 名
賛助会員 団体	2 団体	+2 団体
その他	0 名	0 名
合計	1,011 名 4 団体	-37 名 +2 団体

1.5 主たる事務所、従たる事務所の状況

この法人は、主たる事務所を静岡県静岡市に置く。

1.6 役員に関する事項

会 長 藤原基時
副 会 長 小泉秀力 植松一誠
監 事 石井清五郎 松本久夫
代表理事 藤原基時・小泉秀力・植松一誠
理 事 芦川正幸・池中義一・石田一嗣・伊東潤・植松一誠・小倉健太郎・小泉秀力
杉山日出夫・鈴木誠一・鈴木礼子・中村千晶・平野護・藤森秀一・藤原友子
藤原基時・山本直樹(五十音順)

1.7 職員に関する事項

静聴協事務局長 小倉健太郎

次長 前田智子
局員 田中典子、今村芸子
情報センター所長 伊久美礼子
所員 佐野静美、望月多美、富口真佐志、幡鎌美恵子、飯島本子

2 事業の状況

2.1 社員総会・理事会

定時社員総会を2014(平成26)年6月1日に開催した。理事会については、理事会運営規則に基づき、2014(平成26)年5月18日に第一回定例理事会を開催、以降定例・臨時含め合計4回開催した。詳細は20ページ参照。

2.2 事業の経過及びその成果

当協会は定款に定める1～7事業を実施した。詳細は以下のとおり。

2.2.1 手話通訳者等養成研修事業

(1) 手話通訳者養成研修事業

静岡県登録手話通訳者になるための養成講座や講師を養成するための研修等を行う。

① 手話通訳者養成研修

日程	内容・講座	会場	受講者等
7月～1月	手話通訳Ⅰ養成講座	長泉町昼、磐田市夜	48人 (41人修了)
6月～11月	手話通訳者養成講座 応用課程	静岡市昼 静岡市夜、浜松市夜	36人 (29人修了)
5月～9月	手話通訳者養成講座 実践課程	伊豆の国市昼、 掛川市夜、浜松市昼	32人 (31人修了)
1月25日(土)	手話通訳者養成講座 進級面接試験	県総合社会福祉会館	受験者37人 (34人合格)
3月21日(土)	県手話通訳者登録面接	県総合社会福祉会館	3人 県へ推薦

② 新任研修

日程	内容・講座	会場	受講者
4月12日(土)	新任登録手話通訳者研修会	県総合社会福祉会館	8人

③ 講師養成研修

日程	内容	会場	受講者
5月26日(日)	新テキスト講師養成研修会	県総合社会福祉会館	6人
6月8日(日)	手話奉仕員養成講座講師講習会	県総合社会福祉会館	48人

④ 手話通訳者統一試験合格対策講座(特別講座)

日程	内容・講座	会場	受講者
6月28～8月3日	手話通訳者統一試験合格を目指す者たちを対象に対策講座を行う。	県総合社会福祉会館	延べ56人

⑤ 手話通訳士試験合格対策講座講義

日程	内容・講座	会場	受講者
6月27～9月19日	手話通訳士試験の合格を目指す者たちを対象に対策講座を行う。	静岡市、菊川市	延べ38人

⑥ 関連する会議等

日程	内容・講座	会場	出席者
7月26日(土)	手話通訳者全国統一試験説明会	京都市	1人
8月18日(土)	手話通訳者養成事業等プロジェクト委員会①	県総合社会福祉会館	11人

12月22日(土)	〃	〃	②	9人
2月28日(日)	〃	〃	③	12人

⑦ その他、関係団体との協議、企画参加、協力

日程	内容・講座	会場	出席者
8月20日(水)	県手話通訳者健康管理事業打合せ	県総合社会福祉会館	2人
9月7日(日)	東海手話通訳問題研究集会	三重県	38人
8月8～10日	第47回全国手話通訳問題研究集会	福島県	6人

(2) 要約筆記者養成研修事業

静岡県登録要約筆記者になるための養成講座や講師を養成するための研修等を行う。

① 養成研修要約筆記者養成講座

日程	内容	会場	受講者
5月～8月	要約筆記者養成講座(後期)(全12回)	掛川市役所 あいりーな	手書8・PC8人 (手書8・PC6人修了)

② 認定試験受験対策講座

日程	内容	会場	受講者
10月～2月	筆記試験対策ⅠⅡⅢ 実技ⅠⅡⅢ、対応ⅠⅡ	掛川市、磐田市、浜松市、静岡市、三島市	計163人

③ 要約筆記者研修

日程	内容	会場	受講者
7月9日(水)～ 1月10日(土)	新任研修会1回、実技実習2回、 講義1回(全4日)	県総合社会福祉会館 あざれあ	計 127人

④ 講師養成研修

日程	内容	会場	受講者
7月11～7月13日 8月22～8月24日 9月26～9月28日	聴力障害者情報文化センター主催 指導者養成研修(東日本)	東京都	1人
7月19～7月21日 9月13～9月15日 10月11～10月13日	聴力障害者情報文化センター主催 指導者養成研修(西日本)	大阪府	1人

⑤ 関連する会議等

日程	内容・講座	会場	出席者
9月5日(金)	県委託要約筆記事業委員会①	県総合社会福祉会館	11人
3月6日(金)	県委託要約筆記事業委員会②		11人

(3) 盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー養成研修事業

盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパーとなるための養成講座や通訳兼ガイドヘルパーのための研修等を行う。

① 養成講座

日程	内容	会場	受講者
9月～1月	盲ろう者向け通訳介助者養成講座(全10回)	浜松市福祉交流センター	計 184人

② 現任研修

日程	内容	会場	受講者
11月3日(月祝)～ 3月21日(土祝)	実技1回、講義2回、新任研修会(全3日)	県総合社会福祉会館	計98人

③ 関連する会議等

日程	内容・講座	会場	出席者
----	-------	----	-----

5月～3月	盲ろう者向け通訳介助者養成 研修事業委員会(全7回)	県総合社会福祉会館 はーとぴあ清水	5人
-------	-------------------------------	----------------------	----

<参考> 手話・要約筆記試験関連試験合格者、セミナー受講者

日時	試験名	実施主体/会場	受験者(合格者)
10月4日(土) 10月5日(日)	厚生労働大臣公認手話通訳技能認定試験 (手話通訳士試験)	(社)福聴覚障害者情報文化センター/東京・大阪・熊本	受験者27人 (3人合格)
9月27日(土)	第9回全国手話検定試験 学習セミナー	(社)福全国手話研修センター/県総合社会福祉会館	受講者39人
10月11日(土) 10月12日(日)	第9回全国手話検定試験 5級・4級 3級・2級	(社)福全国手話研修センター/県総合社会福祉会館	受験者155人 34(34)人・34(33)人 48(48)人・39(27)人
12月6日(土)	静岡県手話通訳者登録試験(全国手話通訳者統一試験)	静岡県聴覚障害者協会/県総合社会福祉会館	受験者69人 (3人合格)
2月22日(日)	全国統一要約筆記者認定試験	(社)全日本難聴者・中途失聴者団体連合会、(NPO)全国要約筆記問題研究会/あざれあ	受験者59人 (34人合格)

(4) 手話活動研究事業

手話サークル等におけるボランティア活動や、手話を取り巻く諸問題に関する研修等を行う。

① 手話サークル地域研修会

日程	内容	会場	人数
3月21日(土)	静岡県手話サークル連絡会交流会	県総合社会福祉会館	138人

② ろう教育フォーラム

日程	内容	会場	人数
1月25日(日)	第19回ろう教育静岡フォーラム	蕪山時代劇場	186人

③ ろう児のための手話による童話DVD制作および貸出事業

ろう児を指導した経験があり、全国的にビデオやDVDの出演経験のあるろう者が手話で童話などを話し、DVDを制作し、無償で貸し出しを行う。

日程	内容	収録会場
10月～3月	ノントン ぶらんこのせて(借成社) ねずみくんのチョコキ(ポプラ社) はなさかじいさん(金の星社)	県総合社会福祉会館

(5) 手話通訳者健康障害予防事業

手話通訳者等活動により起こりやすい頸肩腕障害を予防するための検診や講習会を行う。

夏の検診

日程	内容	会場	受診者
6月29日(日)	手話通訳者夏の検診	県総合社会福祉会館	25人

冬の検診

日程	内容	会場	受診者
11月30日(日)	手話通訳者冬の検診	県総合社会福祉会館	18人
12月13日(土)	〃	三島共立病院	16人
12月21日(日)	〃	きたはま診療所	17人

健康管理講習会(2月 静岡市)

日程	内容	会場	参加者
2月1日(日)	手話通訳者等健康管理講習会 午前：『健やかな暮らしのための睡眠』 午後：テーマ『もし、手話通訳者が頸肩腕障害で』	県総合社会福祉会館	152人

	ことになったら』		
--	----------	--	--

(6) 手話講習会事業

一般県民に手話に触れる機会を提供するための講習会を行う。

① 夏休みろう子どもクラブ

日程	内容	会場	参加者
8月5日～ 8月27日	ろう者や手話通訳者、学生ボランティアとともに、学習や調理、工作、プール、集団遊びを行う。(全8回)	県総合社会福祉会館、 大浜プール	延べ 237人

2.2.2 手話通訳者等派遣事業

(1) 手話通訳者派遣事業

聴覚障害者(ろう者)のコミュニケーションを支援する手話通訳者を派遣する。

内容	件数、時間数	
	手話通訳者派遣	派遣件数(人数)
	派遣時間	376:25
手話通訳者派遣(事業外・企業、団体、学校等)	派遣件数(人数)	439件(881人)
	派遣時間	2357:45
合計	490件(995人)	2734:10

(2) 要約筆記者派遣事業

聴覚障害者(中途失聴・難聴者)のコミュニケーションを支援する要約筆記者を派遣する。

内容	件数、時間数	
	要約筆記者派遣	派遣件数(人数)
	派遣時間	960:05
要約筆記者派遣(事業外・企業、団体、学校等)	派遣件数(人数)	130件(288人)
	派遣時間	990:40
合計	252件(572人)	1950:45

(3) 盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー派遣事業

聴覚障害者(盲ろう者)のコミュニケーションや移動等を支援する盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパーを派遣する。

内容	件数、時間数	
	盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー派遣	派遣件数(人数)
	派遣時間	5567:55
盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー派遣 (事業外・企業、団体、学校等)	派遣件数(人数)	56件(79人)
	派遣時間	216:40
合計	1,231件(2745人)	5784:35

2.2.3 聴覚障害児・者生活支援事業

(1) 聴覚障害児療育相談事業

聴覚障害者、手話通訳者等が聴覚障害児との関わり方や福祉制度の使い方、児同士の関係構築等に関する相談を行う。

日程	件数・人数
4月1日～3月31日	109件・110人

(2) 親子手話教室開催事業

聴覚障害児には手話を通じて様々な体験をする教室を行い、その家族には手話を学ぶための教室を行う。

① 聴覚障害児への指導

(土曜日12回以上)手話学習や集団遊び、調理・見学・体験学習

② 母親等保護者への手話指導

(土曜日12回以上)手話実技・講義

日程	内容	会場	延べ人数
4月1日～3月31日の土曜日 (全12回)	母親等保護者への手話指導、子どもたちへの指導	県総合社会福祉会館	子ども・親・指導者・ボランティア 合計632人

(3) ピアカウンセラー派遣事業

聴覚障害児を育てた経験がある保護者(ピアカウンセラー)が障害の受容等に関する相談を行う。

① ピアカウンセラーの派遣

② ケース会議

ピアカウンセラーがスーパーバイザー(カウンセラーに対して指導助言を行う有識者)の助言を得る。(毎月1回)

日程	会場	相談者・出席者
4月1日～3月31日 (毎月第1・2・3木曜日)	県内3会場(第1中部、第2東部、第3西部)	相談者55人 ケース会議4回20人

(4) 聴覚障害者在宅訪問自立訓練事業

自立困難な聴覚障害者向けの在宅訪問形式での生活訓練及び指導を行う。

日程	内容	件数・人数
4月1日～3月31日 (毎週必要に応じ随時受付)	関係者の支援者会議 生活指導	5回42人 107件

(5) 盲ろう者向け生活訓練事業

盲ろう者の日常生活に必要な知識について学習を行う。

日程	内容	参加者
4月1日～3月31日	指点字学習・パソコン指導、 外出支援	50件・60人

(6) 聴力・言語障害者生活相談事業

様々な問題を抱える聴覚障害者等の悩みや不安を解消するための相談に応じるとともに相談員としての技術向上のための研修会を行う。

日程	内容	相談件数
4月1日～3月31日 (毎月第2・4土曜、及び随時)	就労、教育、医療、子育て 等生活全般についての相談	窓口開催日 年間22日

2.2.4 聴覚障害者文化学習活動等開催事業

(1) 聴覚障害者研修事業

聴覚障害者や手話通訳者が聴覚障害者の置かれた現状や課題を学ぶため、講演会等の開催や全国大会への参加を行う。

① 青年のつどい・女性のつどい・デフ・ヤングフェスティバルの開催

日程	内容	会場	参加者
4月6日(日)	第45回静岡県ろうあ青年のつどい	磐田iプラザ	74人
11月16日(日)	第57回静岡県ろうあ女性のつどい	菊川文化会館 アエル	253人

② 全国ろうあ者大会への参加

日程	内容	会場	参加者
6月11～15日	第62回全国ろうあ者大会	長野市	81人

(2) 聴覚障害者スポーツ大会開催事業

一般のスポーツ大会には参加困難な聴覚障害者向けに、様々な種目を通じて技を競い合うスポーツ大会を行う。

日程	内容	会場	参加者
4月20日(日)	第47回静岡県ろうあ者体育大会(野球・卓球・ボウリング・ゲートボール)	磐田市	108人

(3) 聴覚障害者健康増進推進事業

聴覚障害者の健康を維持し相互の親睦を深めるため、スポーツやレクリエーション活動を行う。

① 老人のつどい(グラウンドゴルフ、ゲートボール)

日程	内容	会場	参加者
5月31日(土)	第13回県老人部グラウンドゴルフ交流会	磐田市中央公園	53人
9月20日(土)	第44回静岡県ろうあ老人のつどい	富士市	56人
9月21日(日)	第18回県老人部ゲートボール交流会	富士市	44人

(4) 静岡県ろうあ者大会開催事業

聴覚障害者の生活と福祉が保障される豊かな社会の実現を目的として、聴覚障害者が中心となって参加する式典や講演会を開催する。

日程	内容	会場	参加者
6月1日(日)	第64回静岡県ろうあ者大会 (大会式典、議事、大会宣言、大会決議、 佐々木克彦氏講演等)	大井川文化会館ミ ュージコ	379人

(5) 県聴覚障害者情報センター運営事業

字幕入ビデオの製作・貸出や会議室及び機器の貸出等を行う聴覚障害者情報提供施設を運営する。

内容	発行数・件数・人数	
情報誌の発行(発行部数 1,500部/回)	「情報だより」の発行	2回
字幕・手話入りビデオテープ貸出	延べ貸出本数・人数	175本・132人
字幕・手話入りビデオテープ制作、編集	制作、編集	13本
手話動画ブログ	収録、編集	50本
情報機器の貸出	件数・貸出数	182件・884機
会議室等の貸出	会議室等貸出・使用延べ人数	515件・6908人

その他、関係団体との協議、企画参加、協力等

月日	内容	会場	出席者
4月6日(日)	県要連総会	静岡市中央福祉セン ター	2人
4月12日(土)	手話通訳者新任研修会	県総合社会福祉会館	1人
4月13日(日)	全要研県支部総会	県総合社会福祉会館	2人
5月11日(日)	要約筆記者登録者会総会	県総合社会福祉会館	2人
5月11日(日)	静岡県盲ろう者向け通訳・介助者の会 総会	県総合社会福祉会館	2人
6月8日(日)	静岡盲ろう者友の会総会	県総合社会福祉会館	1人
6月21~22日	全要研集会	石川県	1人
6月25日(火)	県総合社会福祉会館 AED 訓練	県総合社会福祉会館	3人
6月26~27日	全国聴覚障害者情報提供施設協議会総 会 施設大会	長崎県	2人
7月28~8月1 日	実習生受け入れ	県総合社会福祉会館	5人
8月28日(木)	手話通訳派遣事業事例検討会打ち合わ せ	県総合社会福祉会館	1人
9月5日(金)	県委託要約筆記者事業委員会①	県総合社会福祉会館	1人
10月18日(土)	手話通訳派遣事業事例検討会	県総合社会福祉会館	1人
10月3日(金)	情報提供施設第三ブロック会議	岐阜県	2人
10月16日(木)	市町連絡調整会議	県総合社会福祉会館	2人
10月17日(金)	韓国、香港のろう者見学のため来所	県総合社会福祉会館	2人
11月29日(土)	要約筆記者倫理綱領シンポジウム	東京都	1人
11月29日(土)	静岡盲ろう者友の会創立20周年大会	県総合社会福祉会館	1人

12月12日(金)	沼津ろう学校 高等部3年生 見学の ため来所	県総合社会福祉会館	1人
2015(平成27) 年 1月27日(火)	情報提供施設第三ブロック会議	名古屋市	1人
2月3日(火)	中国人研修生 見学のため来所	県総合社会福祉会館	1人
2月25日(水)	手話通訳者派遣事業運営委員会	県総合社会福祉会館	2人
3月6日(金)	県委託要約筆記事業委員会②	県総合社会福祉会館	1人
3月12日(木)	情報センター運営委員会	県総合社会福祉会館	5人

2.2.5 障害福祉サービス事業及び地域活動支援センター運営事業

(1) ありんこの里の運営

地域において自立した日常生活を営むことができるようにするため、創作的活動や社会との交流促進、生活習慣の指導を行う地域活動支援センター「ありんこの里」を運営する。

- ①創作的活動 ②生産活動の機会の提供 ③社会との交流促進 ④相談 ⑤生活習慣の指導 ⑥ その他

月日	内容(場所)	人数
4月7日(月)	お花見(広野公園)	22人
8日(火)	黄色いレシートキャンペーンの贈呈式(イオン清水店)	2人
11日(金)	黄色いレシートキャンペーン(イオン清水店)	3人
12日(土)	静岡研駿南班と駿南ろうあ協会の学習講演 バザー出店(藤枝生涯学習センター)	2人
13日(日)	静岡ろうあ協会定期総会バザー出店(静岡市中央福祉センター)	5人
14日(月)	交流企画「鯉のぼり作り」	10人
20日(日)	静岡研定期総会 バザー出店(県総合社会福祉会館)	6人
23日(水)	「わ・ハハ」 バザー出店(駿河区役所)	4人
25日(金)	「わ・ハハ」 バザー出店(葵区役所)	4人
5月7日(水)	「わ・ハハ」 バザー出店(駿河区役所)	4人
16日(金)	「わ・ハハ」 バザー出店(葵区役所)	4人
21日(水)	「わ・ハハ」 バザー出店(駿河区役所)	4人
24日(土)	ありんこの里と共に歩む会定期総会(県総合社会福祉会館) ありんこの里創立5周年記念パーティー	60人 85人
6月1日(日)	静岡県ろうあ者大会 バザー出店(焼津市)	8人
4日(水)	「わ・ハハ」 バザー出店(駿河区役所)	4人
6日(金)	「わ・ハハ」 バザー出店(葵区役所)	4人
11日(火)	ボーリング大会 (イオン清水店)	22人
7月3～4日	1泊2日旅行 IN 富士、御殿場時の栖 みみの里と交流	25人
11日(金)	黄色いレシートキャンペーン(ザ・ビッグ静岡登呂店)	4人
19日(日)	静岡ろう学校夏祭り バザー出店(静岡ろう学校)	21人
23日(水)	「わ・ハハ」 バザー出店(駿河区役所) 交流企画「ネックレス作り」	4人 12人
25日(金)	「わ・ハハ」 バザー出店(葵区役所) パルシェ夏の販売会バザー出店(静岡駅パルシェ)	
8月1日(金)	24時間テレビ「愛は地球を救う」募金活動 (ザ・ビッグ静岡登呂店)	
8月6日(水)	「わ・ハハ」 バザー出店(駿河区役所)	4人
8日(金)	バーベキュー会(安倍川橋の下)	26人
22日(金)	「わ・ハハ」 バザー出店(葵区役所)	4人

9月3日(水)	歯科保健活動(歯と口の健康支援センター) 「わ・ハハ」 バザー出店(駿河区役所)	20人 1人
4日(木)	赤十字減災セミナー(西脇公民館)	19人
7日(日)	ふれあい広場 バザー出店(青葉シンボルロード)	17人
12日(水)	「わ・ハハ」 バザー出店(駿河区役所)	4人
14日(金)	「わ・ハハ」 バザー出店(葵区役所)	4人
28日(日)	ふくしのまつりバザー出店(清水マリンパーク)	15人
10月1日(水)	県授産製品コンクール(障害者働く幸せ創出センター)	3人
8日(水)	歯科健診	9人
10日(金)	「わ・ハハ」 バザー出店(葵区役所)	4人
16日(日)	手話サークル若葉友の会45周年記念の集い バザー出店(沼津市民文化センター)	2人
22日(水)	「わ・ハハ」 バザー出店(駿河区役所)	4人
24日(金)	静岡県健康福祉大会 バザー出店(静岡市民文化会館)	4人
25日(土)	ありんこの里まつり(静岡ろう学校)	120人
30日(木)	ハイキング(駿府公園)	18人
11月7日(金)	中部地区ふれあいスポーツレクリエーション大会(草薙運動場)	25人
8日~9日	全国聴覚言語障害者福祉研究交流会(大阪府堺市)	4人
15日(土)	デザインクリニック1回目(障害者働く幸せ創出センター)	2人
16日(日)	県ろうあ女性のつどい バザー出店 (菊川文化会館)	8人
23日(土)	いいね!静岡2014静岡青年会議所と交流(県立大短期部)	20人
30日(土)	いいね!静岡2014(青葉シンボルロード)	3人
12月4日(木)	交流企画「カード入れ」	4人
11日(木)	黄色いレシートキャンペーン(ザ・ビッグ静岡登呂店)	5人
13日(土)	街角クリスマス バザー出店(青葉シンボルロード)	4人
13日(土)~14日(日)	全国小規模授産所学習交流会(新潟県新潟市)	5人
18日(水)	交流企画「羊壁掛け」	18人
19日(金)	「わ・ハハ」 バザー出店(葵区役所)	4人
21日(日)	ありんこの里と共に歩む会主催「クリスマス会」 (中央福祉センター)	70人
25日(木)	大掃除・仕事納め・忘年会	26人
1月6日(火)	お正月遊び・初釜	22人
7日(水)	初詣・仕事始め	22人
13~16日(金)	パルシェ 冬の販売会バザー出店(静岡駅パルシェ)	8人
27日(火)	商談会	1人
2月1日(日)	健康管理講習会バザー出店(県総合社会福祉会館)	4人
2日(月)	豆まき	17人
7日(土)	デザインクリニック2回目(あざれあ)	2人
8日(日)	全国聴覚言語障害者福祉研究交流会の報告会(菊川市)	5人
13日(金)	「わ・ハハ」 バザー出店(葵区役所)	4人
13~3月3日	高松宮様雛人形展示バザー出店(グランシップ)	5人
25日(水)	「わ・ハハ」 バザー出店(駿河区役所)	4人
28日(土)	市民交流まつり バザー出店(中央福祉センター)	6人

※「わ・ハハ」…市民の方々に①障害のある人たちの作った製品等を販売し、知っていただく。
②市民の方々と交流の場を作り出そう。この二つの想いを実現させる為に公共の施設に店舗を設置するための団体

報告

- ・ 開所5年目となるため、5月24日にありんこの里創立5周年記念パーティーを開催。

- ・ ありんこの里から歩いて3分位離れた所にもう一つの作業所を借り、小さな作業所だが下請の仕事を行っている。
- ・ 通所者は14名から2人増えて16名に。変更後の補助金が230万円アップになったが、安定した運営には程遠い。新しい作業所の家賃代や送迎運転手の給料や研修費など必要な経費を支払うと余裕はない。現在の施設は築50年老朽化した民間アパートなので災害に対して非常に心配がある。通所者、職員の生命を守るため移転したいが資金がない。
- ・ スタッフは8名、全員女性。その他送迎運転手は2名男性。能力のある男性スタッフの確保が急務。今のスタッフの給料はアルバイト並の低賃金。有資格者や優秀な人材を集めるには社会保障があり生活出来る給料が必要。そのため、地域活動支援センターから就労継続B型への移行を検討中。B型移行により、今抱えている問題が解決される見込み。また、安全で広い施設に移転も可能。

(2) 遠州みみの里の運営

平成24年4月から、生活介護事業と就労継続支援B型事業の多機能型に移行した。
27年3月現在、生活介護7名、就労継続支援B型13名が登録しているが、高年齢、
身体状態から就労継続支援B型の3人が生活介護に移行予定。

月 日	内 容	場 所	人 数
4月14日(月)	夜桜見物	フラワーパーク	27人
5月9日(金)	ハイキング	ガーデンパーク	25人
25日(日)	遠州みみの里とあゆむ会総会	浜松ろう学校	98人
6月14日(土)	国分寺まつり	磐田市 国分寺	17人
14～15日	ぬくもり市	イトーヨーカドー	7人
17日(火)	健康診断	平良内科	21人
20日(金)	すみれ手話サークル交流会	みみの里	42人
30日(月)	第1回みみの里運営委員会	みみの里	13人
7月3～4日	ありんこの里さんと1泊旅行	御殿場市	23人
7日(月)	さをり織り講演	名古屋	4人
14日(月)	聴導犬交流会	みみの里	22人
19日(土)	浜松ろう学校夏まつりバザー	浜松ろう学校	4人
27日(日)	チャリティーイベント	福祉交流センター	400人
8月11～15日	夏休み	みみの里	
9月12日(金)	西部地区ふれあいスポーツ大会	グリーンアリーナ	24人
25日(木)	避難訓練(火災)	みみの里	28人
28日(日)	小笠ろうあ協会小運動会	掛川市	8人
10月18日(土)	和合町まつり	和合町	8人
26日(日)	みみの里バザー	みみの里・和合会館	120人
10月29日(水)	歯の検診	みみの里	8人
11月3日(月)	スマイルフェスタはままつ	浜松市ソラモ	12人
8～9日	全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会	大阪	7人
15～16日	ぬくもり市	イトーヨーカドー	7人
20日(木)	インフルエンザ予防接種	平良内科	12人
23日(火)	ボランティア感謝会	みみの里	34人
1月5日(月)	新年会	みみの里・五社神社	26人
18日(水)	ボウリング大会	毎日ボウル	24人

- ・ バザーは、36回実施。
- ・ 見学及び実習受け入れは、個人4名1団体。
- ・ 家族会は隔月開催。

- 職員会議は毎週水曜日午後に実施。個別支援計画関連、モニタリング会議も取り入れている。

報告

- 26年4月より不在だったサービス管理責任者が12月に復活し、通常体制になった。サービス管理責任者不在の影響で、26年6月から27年1月までの8カ月間、国からの支援費が30%カットされている中で、26年夏の職員賞与を一時保留、27年3月にあゆむ会よりの寄付で、支給できた。
- 非常職員2名身体都合で27年3月退職、27年4月より聴障者1名採用予定。職員の勤務体制、残業が過大、業務見直しを行い、改善していく。
- 利用者の高齢化、健康状態から、通所が難しくなっているが、相談支援事業所と他介護サービス事業所との連携をとっている。
- 今までは仕事中心だったが、高齢化・身体状況により、仕事より創作・レクリエーションなど楽しむ機会を設けていく。
- いろいろやってみよう!(前、造形教室、チャレンジの日)仲間の活動、視野を広げるための企画を月に2回程度実施。利用者のご家族の高齢化で、早急にろう重複障害・ろう高齢者の生活の場を立ち上げて欲しい。また、話し合う場を増やしてほしい。

2.2.6 聴覚障害に関する普及・啓発事業

(1) 啓発事業

会報(聴障しずおか)および手話カレンダー等を発行する。

① 会報発行

会報 No.	発送数	会報 No.	発送数	会報 No.	発送数
336(4月号)	982	340(8月号)	1,030	345(1月号)	942
337(5月号)	996	341(9月号)	924	346(2月号)	944
号外(総会資料)	943	342(10月号)	939	347(3月号)	944
338(6月号)	1,019	343(11月号)	939	合計	12,572部
339(7月号)	1,029	344(12月号)	941	平均	967部

② 手話カレンダー

一般県民に手話を普及するため、手話カレンダーを3,585部販売した。

日程	内容	会場等	回数
10月7,10日	掲載内容打合せ 業者打合せ	県総合社会福祉会館	2回

③ 静岡発 手話学習テキスト作成

大学・専門学校向けテキストを作成した。

日程	内容	会場等	回数
10月～4月	レイアウト作業 業者打合せ 写真撮影	県総合社会福祉会館	49回

(2) 聴覚障害や手話に関する刊行物、資料などの紹介

聴覚障害に関する書籍や手話通訳等養成に係るテキスト等を販売する。

カテゴリ	書籍名	カテゴリ	書籍名
手話	私たちの手話続1	DVD 検定 単語	DVD 検定試験単語集2級
	わたしたちの手話 学習辞典		DVD 検定試験単語集3級
	わたしたちの手話 学習辞典II		DVD 検定試験単語集4級
スポーツ用語	DVD 検定試験単語集5級		
新しい 手話	新しい手話I	解答集 検定	第1回検定解答集
	新しい手話II		第2回検定解答集
	新しい手話III		第3回検定回答集
	新しい手話IV		全国手話検定試験 2010(第4回)
	新しい手話2008		全国手話検定試験 2011(第5回)
新しい手話2009	2012 全国手話検定試験(第6回)		

	新しい手話 2010		2013 全国手話検定試験(第7回)	
	新しい手話 2011		2014 全国手話検定試験(第8回)	
	新しい手話 2013		DVD で学ぶ手話検定 1級・準1級	
	新しい手話 2014		DVD で学ぶ手話検定 2級	
	新しい手話 2015		DVD で学ぶ手話検定 3級	
連盟関係	手話で満腹クッキング 1	検定書籍	DVD で学ぶ手話検定 4級	
	手話で満腹クッキング 2		DVD で学ぶ手話検定 5級	
	バイリンガルろう教育の実践		よくわかる手話の筆記試験対策	
	手話美しく		よくわかる手話の筆記試験対策(改訂版)	
	たっちゃんと学ぼう パンプ		葉 ゆずり	小説「ゆずり葉」
	誇りを持って未来へ(60年パンプ)桃	映画プログラム「ゆずり葉」		
	誇りを持って未来へ(60年パンプ)緑	写真集「ゆずり葉」		
	全日ろう連 50年のあゆみ	機関誌	手話・ことば・ろう教育	
	21世紀のろう者像		紙の機関車	
	回想		走者	
	全国地名手話マップ		季刊MIMI No.147	
	FAX コミュニケーション		季刊MIMI No.144	
	小・中 手話テキスト		季刊MIMI No.124	
	アイラブコミュニケーション		手話研究所	手話コミュニケーション No.40
	聞こえない子どもと共に			手話コミュニケーション No.43
	手話通訳の理論と実践			手話コミュニケーション No.44
	誇りある生活の場を求めて			手話コミュニケーション No.46
	聴覚障害児・者支援の基本と実践	手話コミュニケーション No.47		
	おぼえようみんなの手話	手話コミュニケーション No.50		
	子どものための手話辞典	手話コミュニケーション No.54		
	手話のハンドブック	手話コミュニケーション No.55		
	新手話ハンドブック	手話コミュニケーション No.56		
	一人ひとりが輝く	手話コミュニケーション No.57		
	手話で防災	手話コミュニケーション No.58		
	守ろう! LIFE	手話コミュニケーション No.59		
	聴さん今日も行く	アジアの手話 第3集		
	音をつかむ 未来をつかむ	静聴協		聾学校校名変更反対運動報告書
	聴さんと学ぼう			静聴協 50年のあゆみ
	手話・言語・コミュニケーション		静岡の手話	
	医療		医療の手話 別冊	DVD ろうあ者たちの戦中戦後(浜松編)
		医療の手話①(外来編)	DVD ろうあ者たちの戦中戦後(静岡編)	
		医療の手話②(人間ドック・健診編)	静岡発 手話学習テキスト	
		医療の手話③(特定健診・保健指導編)	その他	手話教育今こそ
	DVD	医療の手話①DVD		手話からみた 言語の起源
		医療の手話別冊 DVD		全国防災対策会議報告書
ことわざ DVD		学校の手話		
テキスト	実用手話単語集	聴力障害者たちの戦中戦後		
	新・手話教室 入門	全国のろう学校・情報提供施設		
	手話教室 基礎 改訂版	裁判員になったら		
	通訳者養成講座 基本課程 改訂版	権利条約に期待するもの		
	通訳者養成講座 応用課程 改訂版	障害者権利条約		

	通訳者養成講座 実践課程 改訂版		障害者権利条約(改訂版)
	手話を学ぼう 手話で話そう		権利条約はこうして生まれた
	手話通訳 I		障害者権利条約 日英対訳コメント
	手話通訳 II		扉をあけて
	手話通訳者養成のための講義テキスト		50年の歩みそして未来へ
指導書	新・手話教室 入門 指導書		聞こえないってどんなこと
	手話教室 基礎 指導書		ねえ自分を好きになろうよ
	基本課程 指導書 改訂版		あれから10年そして未来へ負けへんで2
	応用課程 指導書 改訂版		奪還 第2章
	実践課程 指導書		小黒むらおさ
	手話を学ぼう 手話で話そう 指導書		耳よりエッセイ
	手話通訳 I 指導書		ろうの子を育てる
	手話通訳 II 指導書		手話を活用したろう教育実践
テープ	録音テープ 養成基本課程		愛してるって、どう言うの?
	録音テープ 養成応用課程		エンディングノート
合計 4383 冊			

(3) みみの日大会開催事業

聴覚障害者に対する理解を一般県民に啓発する「愛の援聴週間」活動の一環として、式典や講演会等を開催する。

日程	内容	会場	参加者
10月18日(土)	第33回みみの日大会実行委員会	県総合社会福祉会館	13人
12月17日(水)	第33回みみの日大会会場視察	菊川文化会館 アエル	22人
3月1日(日)	第33回つなげ合う 絆と絆 みみの日大会(式典、映画「命のことづけ」上映 早瀬久美氏講演会 福引)	菊川文化会館 アエル	852人

(4) 協会ウェブサイト、ブログ、情報センター動画配信

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会オフィシャルサイト <http://www.e-switch.jp/sz-deaf/>

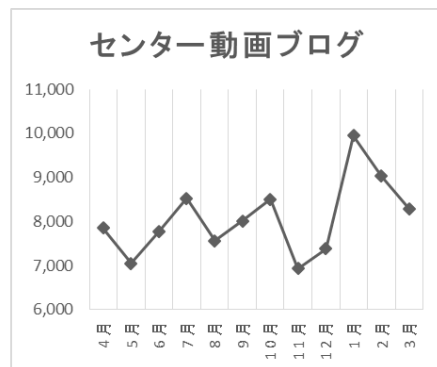
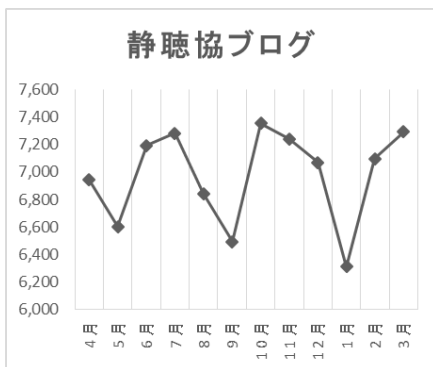
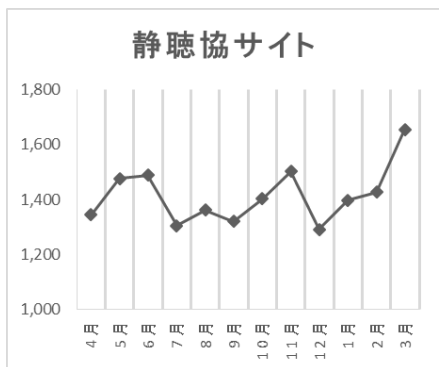
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,344	1,476	1,488	1,305	1,362	1,321	1,403	1,501	1,291	1,398	1,426	1,654	16,969

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会ブログ <http://blog.goo.ne.jp/shizuokadeaf>

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
6,943	6,602	7,192	7,282	6,843	6,492	7,351	7,238	7,069	6,311	7,097	7,291	83,711

静岡県聴覚障害者情報センター動画ブログ <http://szdi-center.cocolog-nifty.com/blog/>

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
7,852	7,053	7,769	8,521	7,560	8,013	8,504	6,933	7,381	9,954	9,032	8,294	96,866



2.3 理事会および社員総会報告(開催時期順)

2.3.1 2014(平成26)年度第1回定例理事会

開催日時 2014(平成26)年5月18日(日)13:00~15:50

開催会場 県総合社会福祉会館 5階 会議室

審議事項

出席理事数 理事会構成員 18人中18人

決議事項

第1号議案 2013(平成25)年度事業報告

第2号議案 2013(平成25)年度計算書類等<及び財産目録>の承認について

担当理事から別紙資料に基づき各議案についての説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

その他、監査報告事項1件、協議事項3件、報告事項3件あり。

2.3.2 2014(平成26)年度定時社員総会

開催日時 2014(平成26)年6月1日(日)10:00~11:00

開催会場 大井川公民館 大会議室

審議事項

議決権の個数 661個

報告事項

2013(平成25)年度監査報告

議長の指名により、当法人の石井清五郎監事と松本久夫監事から、「別紙総会資料のとおり、平成25年度の当法人の理事の職務の執行及び当該事業年度における事業報告、計算書類について、5月11日に監査を行った結果、すべて適正であることを認めた。」との報告があった。

議長はこのことについて質疑を諮ったところ、質疑なし。

2013(平成25)年度事業報告

議長の指名により、当法人の小倉健太郎理事から、別紙「平成24年度事業報告書」に基づき、当法人の平成24年度における事業報告が行われた。議長はこのことについて質疑を諮ったところ、出席社員の石田悦子(焼津市)から質問があった。「今と昔を比べると会員が著しく減少している。一会員として心苦しい。健聴者が正会員になることができ私は嬉しい。非会員に加入してもらうために地元で勉強会をしてはどうか?経済的な問題で入れない人もいるが、非会員に対して入っていないと批判するのではなく大事にすることでどう会員を拡大するか考えてはどうか。」

これに対し、小倉理事は「非会員をとりこむことは大事。非会員に対しての情報交換の場も必要なので検討したい。」と回答した。他には質疑なし。

決議事項

第1号議案 平成25年度計算書類等及び財産目録の承認について

議長の指名により、当法人の藤森秀一理事から、別紙「2013(平成25)年度決算関係書類」に基づき、平成25年度における貸借対照表、損益計算書等の説明がなされた。議長はこのことについて質疑を諮ったところ、質問はなし。

議長はこれについて採決をとったところ、賛成多数(賛成443)[含書面(372)賛成361 反対11]により異議なく原案どおり承認可決された。

2.3.3 2014(平成26)年度臨時理事会

開催日時 2014(平成26)年8月24日(日)10:00~12:15

開催会場 は一とぴあ清水 大会議室

審議事項

出席理事数 理事会構成員 18人中15人

決議事項

第1号議案 新規入会会員

小倉理事から別紙資料に基づき説明がなされた。議長はこの賛否を諮ったところ、杉山日出夫理事から、「正会員に年齢が記載されていて賛助会員に年齢の記載がないのはなぜか」との、質問があり、「正会員は、青年部加入に年齢制限があるため年齢を確認する必要があり年齢を記載している」との回答があった。

その他、協議事項2件、報告事項7件あり。

2.3.4 2014(平成26)年度臨時理事会

開催日時 2014(平成26)年12月16日(日)10:05～15:40

開催会場 県総合社会福祉会館 5階 会議室

審議事項

出席理事数 理事会構成員18人中17人

決議事項

第1号議案 2011(平成23)年度新規入会者について

議長は第1号議案を上程し、伊東理事より別紙資料に基づき説明がなされた。議長が、原案のままその賛否を諮ったところ全員異議なくこれを了承した。

その他、監査報告事項1件、協議事項8件、報告事項7件あり。

2.3.5 2014(平成26)年度第2回定例理事会

開催日時 2015(平成27)年3月15日(日)10:00～15:20

開催会場 県総合社会福祉会館 5階 スタジオ

審議事項

出席理事数 理事会構成員18人中16人

決議事項

第1号議案 2015(平成27)年度活動方針(案)

第2号議案 2015(平成27)年度事業計画(案)

第3号議案 2015(平成27)年度収支予算(案)

第4号議案 2015(平成27)年度定時社員総会招集について

担当理事より別紙資料に基づき各議案についての説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

その他、協議事項4件、報告事項6件あり。

2.4 寄付金

2.4.1 ありんこの里(団体)

団体名(敬称略)	月日	金額(円)
(有)アイ・ロード	平成26年7月1日	10,000
(株)日本ロードライン 代表取締役 太田国男	平成26年7月1日	30,000
IKサイン 池上行洋	平成26年7月1日	10,000
千代田商工 中川澄夫	平成26年7月1日	10,000
日本標識(株) 中村祥一	平成26年7月28日	10,000
静岡市ろうあ協会防災対策委員会	平成26年9月3日	10,000
合計	6団体	80,000

2.4.2 ありんこの里(個人)

合計人数	月日	合計金額(円)
8人	4月1日～2015(平成27)年3月31日	57,000

2.4.3 遠州みみの里(団体)

団体名(敬称略)	月日	金額(円)
----------	----	-------

小笠すずらんチーム	平成26年6月2日	4,050
平良内科夏祭り実行委員会	平成26年8月29日	5,000
加藤英明建築設計室	平成26年9月9日	10,000
岩田恵子さん交流会参加者	平成26年9月30日	167
平良内科	平成26年11月25日	2,500
合計	5団体	21,717

2.4.4 遠州みみの里(個人)

合計人数	月日	合計金額(円)
14人	4月1日～2015(平成27)年3月31日	59,680

2.4.5 本部(団体)

団体名(敬称略)	月日	金額(円)
ライオンズクラブ国際協会 334-C地区	平成26年5月21日	369,214
全ユニー労働組合	平成26年6月11日	39,099
駿南ろうあ協会	平成26年9月27日	100,000
Ham&Eggs English	平成26年11月7日	16,108
小笠ろうあ協会女性部	平成26年12月9日	10,000
合計	5団体	534,421

2.4.6 本部(個人)

合計人数	月日	合計金額(円)
5人	4月1日～2015(平成27)年3月31日	92,000

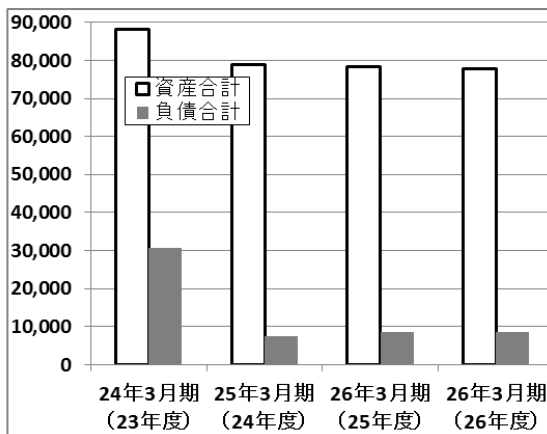
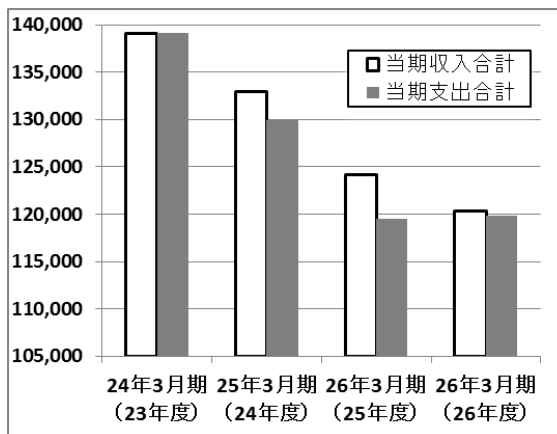
2.5 重要な契約の締結

契約名	委託元	委託先	受託金額(円)
静岡県聴覚障害者情報センター運営等事務委託	静岡県	当法人	47,289,000
ピアカウンセラー派遣業務委託			1,043,000
親子手話教室実施業務委託			1,177,000
聴覚障害児療育相談業務委託			902,000

2.6 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：千円

事業年度	24年3月期 (23年度)	25年3月期 (24年度)	26年3月期 (25年度)	27年3月期 (26年度)
前期繰越収支差額	21,255	21,246	24,274	4,694
当期収入合計	139,093	132,970	124,184	120,314
当期支出合計	139,102	129,942	119,140	119,877
当期収支差額	△9	3,028	4,694	437
次期繰越収支差額	21,246	24,274	28,968	5,131
資産合計	88,099	78,836	78,354	7,7738
負債合計	30,577	7,424	8,625	8,600
正味財産	57,522	71,412	69,729	69,138



2.7 外部団体との活動、その他活動

2.7.1 手話言語法意見書請願運動

手話言語法の制定を求めて、全国で手話言語法の早期制定を求める意見書採択運動が展開された。静岡県内でも請願運動を行い、各地域ろう協や手話関係者の尽力の結果、1県・35市町すべての議会で採択された。7月県議会採択時は翌日に記者会見を開き、県民への一層の周知を行った。

また、東海ブロックでは10月に手話言語法制定を求める名古屋大行進が、全国では10月に手話言語法制定を求めるパレードが東京で開催され、静岡県からの参加もあった。

(詳細は会報14年4～11月号掲載)

2.7.2 ろう学校での手話使用の実態調査

9月に県教委にアンケートを依頼し、県内3ろう学校の幼稚部～高等部、寄宿舎、教員などの手話利用状況を調査した。2008年の校名変更反対運動の結果、3つの附帯条件が採択されたが、その適切な運用がなされているかどうか調査する目的で実施した。各校回答を2015/01/25 ろう教育フォーラムで公表し、参加者からの意見も収集。結果を取りまとめ、2015年春に公開予定。(詳細は会報14年10月号掲載)

2.7.3 静岡県障害者差別禁止条例

1月に、県CIL連絡協議会・県車いす友の会・DPI日本会議を発起人として、「静岡県障害者差別禁止条例づくりフォーラム」が開かれ、静聴協は呼びかけ人として出席した。静岡県障害者差別禁止条例の制定を求める運動をともに実施していく。(詳細は会報15年3月号掲載)

2.7.4 2015 冬季デフリンピック、会員出場

山本智美会員が2015冬季デフリンピック・クロスカントリースキー競技に、2007年に続き8年ぶり2回目となる出場を果たした。デフリンピック選手は経費の自己負担が大きいことから、応援Tシャツを県内各大会で販売し、応援した。(詳細は会報14年11月号、15年5月号)

3 法人の課題

会員の減少が財政を圧迫している。退会ではなく高齢会員が施設入所や死亡など、どの団体や組織も抱える日本の構造的な問題ではあるが、上部団体である(一財)全日本ろうあ連盟の負担金増もあって、今後も厳しい運営は続く。もはや会費規程の変更は避けられない状況にある。このことについて、会員の理解を得るべくDVDを制作し、来年度総会において地域ろうあ協会で上映を行うよう依頼した。

要約筆記者養成では手書きとパソコンを合わせて37名の合格者があり、合格率は20%であった。一方、手話通訳者養成は、統一試験に69名が受験しても3名しか合格せず、わずか4%の合格率に留まった。受講生の努力もさることながら、講師団の質と力量が問われるところである。

今までもろあは手話に対する偏見や差別をなくすべく「手話の国民的広まり」に取り組んできたが、そのことにはすでに社会に一定の理解が得られたと考えている。今後の団体のあり方は、ろあ運動の根幹である「手話が言語である」ことを、どのように広めていくかに関わる。今年度は県と全市町の議会が「手話言語法」の制定についての意見書を採択した。地方議会が「手話言語法」の法整備の必要性を認めたことは大きな成果であったが、国の動きを待つだけでなく鳥取県や石狩市、松阪市などに続き、地方における手話言語条例の成立を目指していかなくてはならない。

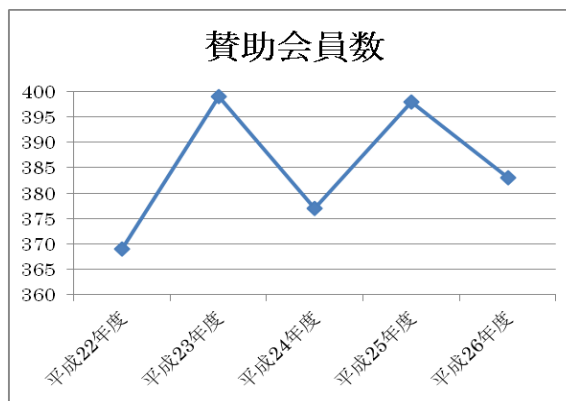
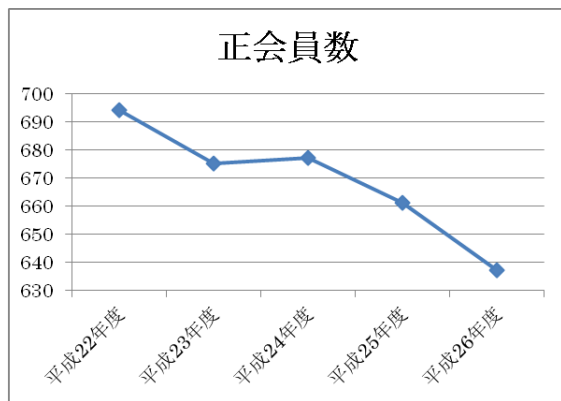
4 各部報告

4.1 会計部

部員(◎部長)	◎藤森秀一
総括報告	・平成26年度の正会費納入人数は637名、平成25年度比24名減少した。
評価・反省・課題	・平成26年度の会費納入は各地域協会の協力のもと、前期末までに納入されたが、予算目標額に達していなかった。
対策	・組織啓発委員会との連携を十分しなかったことを反省し、27年度以降、会費納入確保の計画を進めて行く。

過去5年間の会員数の推移

	会員数	納入額	賛助会員数	納入額	合計	前年度との差異
平成22年度	694名	10,154,500	369名	1,122,000	11,276,500	20,500
平成23年度	675名	9,735,500	399名	1,245,000	10,980,500	-296,000
平成24年度	677名	9,850,500	377名	1,158,000	11,008,500	28,000
平成25年度	661名	9,699,500	398名	1,215,000	10,914,500	-94,000
平成26年度	637名	9,278,500	383名	1,173,000	10,451,500	-463,000

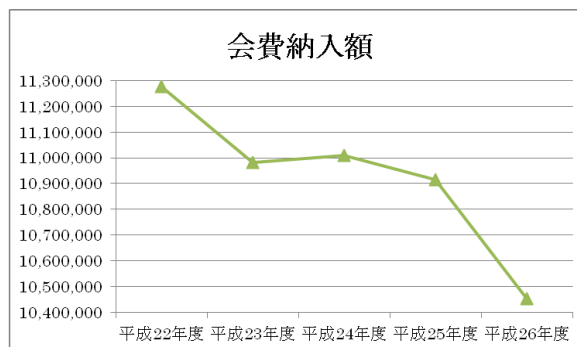


① 公益法人会計学習会

日時：6月23日(月)13:30～16:00
場所：県総合社会福祉会館5階
テーマ：決算書の読み解き方
講師：松本 敬氏
(公益情報システム株式会社)
出席者：小倉事務局長、藤森会計部長、
事務局職員、理事(任意)

② 中間監事監査会

監査実施日・・・平成26年11月22日(土)



場所・・・当協会事務局
出席者・・・石井監事、松本監事、藤森会計部長
監査内容・・・事業中間報告、中間計算書類及びその附属明細書<並びに財産目録等>

③ 監事監査会

監査実施日・・・平成27年4月29日(水)
場所・・・当協会事務局
出席者・・・石井監事、松本監事、藤森会計部長
監査内容・・・事業報告、計算書類及びその附属明細書<並びに財産目録等>

4.2 啓発組織委員会

部員(◎部長)	◎伊東潤、○平野護 地域協会長9人
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> 2014(平成26)年度の会員数は正会員635名、団体正会員2団体、賛助会員376名、団体賛助会員1団体。正会員前年度より、25名減少。 7月に幹部研修会(午後講演会「手話言語法で変わる未来」)を開催。59人参加。 静聴協カレンダーは啓発組織委員会で検討し、防災特集として作成した。各地域協会の努力もあり、多くの県民に普及することができた。 2014年1月～6月まで、静聴協独自の日聴紙購読者拡大取り組みを行ったが、購読率が最高103.8%から88.5%に減少。一般会員まで呼びかけが足りなかった。2009:78% 2010:89% 2011:93.4% 2012:103.8%2013:95.5%
評価・反省・課題	<ul style="list-style-type: none"> 会員、日聴紙購読者が減少した。拡大運動を役員だけで行うことに限界がある。 毎年地域協会の会員増減アンケート取り組みを行う。 日聴紙・MIMI購読者のさらなる拡大、静聴協賛助会員拡大が課題。
対策	<ul style="list-style-type: none"> 会費の8月末までの納入の案内。 地域協会で日聴紙購読申込受付を用意し、受付担当を配置するよう努める。 茶話会のような気楽に会員が集まれる場を作り、ろうあ運動、活動に関わる情報を提供する。

実務報告

日にち	事業名	会場	人数
7月6日(日)	2014 幹部研修会・講演会	県総合社会福祉会館	59人
10月7,10日	カレンダー作成打ち合わせ	県総合社会福祉会館	2人
5月18日(日)	協会長会議	県総合社会福祉会館	9人
3月15日(日)	協会長会議	県総合社会福祉会館	7人
2月～	日聴紙拡大運動取り組み	携帯メーリングを活用	理事・協会長

手話カレンダー取り組みについては16ページ参照。

4.3 機関紙部

部員(◎部長)	◎山本 直樹
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> 手話言語法意見請願運動について、県内各地の運動状況をタイムリーに提供したことで、関心を持ってもらった。
評価・反省・課題	<ul style="list-style-type: none"> 手話言語法意見請願運動の進捗状況について、協会長、理事にこまめに確認することで、常に最新の情報を収集することができた。 運動や行事報告が多く、会員に有益な情報の提供が少なかった。
対策	<ul style="list-style-type: none"> 報告だけでなく、企画記事も増やしていけるよう、積極的に執筆を依頼していく。

号	トップページ	号
4月号	県内外から700人集う 愛の援聴週間 みみの日大会	4月号

5月号	手話言語法制定を求める意見書の提出 静岡県市町 採択 100%に向け 着々と準備中!	5月号
6月号	県内各地から 379 名が集う 第 64 回静岡県ろうあ者大会	6月号
7月号	静岡県議会、手話言語法の制定を求める意見書を採択	7月号
8月号	手話言語法意見書請願運動 100%達成までラストスパート!	8月号
9月号	大災害から復興する福島の奮闘に学ぶ 第 3 回防災フォーラム開催、96 名参加	9月号
10月号	手話言語法意見書請願運動 採択 100%達成!!!	10月号
11月号	手話言語法制定を求める 名古屋 大行進に 300 人集う	11月号
12月号	第 1 回福祉・労働フォーラム開催 91 名が三島で熱く学ぶ!	12月号
1月号	県知事へ新年のあいさつ	1月号
2月号	ろう教育静岡フォーラム 県内各地より 186 名が集う	2月号
3月号	手話人口を増やそう! 浜松市に手話言語条例!	3月号

機関紙の発行状況については 16 ページ参照。

4.4 聴覚障害児・者対策委員会

部員(◎部長)	◎池中義一、小泉秀力 各地域協会から 1 名選出
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> 文化部・ろう教育対策部を統合、聴覚障害児・者対策委員会へ改組した。 助成金カットにより、2015(平成27)年度から生活訓練事業が廃止となった。
評価・反省・課題	<ul style="list-style-type: none"> 親子手話教室ボランティアはほとんど静岡市内関係者が多く、負担をかけてしまった。
対策	<ul style="list-style-type: none"> 生活訓練事業は廃止となったが、聴覚障害者として様々な知識を身につけるための講座が必要であることには変わらないので、各地域の出前講座の利用を促す。 親子手話教室のボランティアについて、各地域ろうあ協会から協力を募る。

実務報告

月日	内容	会場	人数
5月18日(日)	第一回ろう教育を考える会会議	県総合社会福祉会館	7人
7月12日(土)	ろう教育を考える会事務局会議	県総合社会福祉会館	4人
8月2日~3日	第26回ろう教育を考える全国討論集会	日本大学 文理学部百周年記念会館	2人
8月5,6,7,20, 21,22,26日	夏休みろう子どもクラブ	県総合社会福祉会館	延べ 369人
9月25日(木)	県教委へ手話使用実態調査説明	県教育委員会	6人
10月26日(日)	第一回ろう教育フォーラム実行委員会	三島市社会福祉会館	10人
11月4日(火)	浜松ろう学校公開	浜松ろう学校	1人
11月19日(水)	沼津ろう学校公開	沼津ろう学校	代理1人
1月25日(日)	第19回ろう教育静岡フォーラム	伊豆の国市葦山時代劇場	186人
2月12日(木)	西部地区聴障者以降支援連絡会	浜松ろう学校	1人

第19回ろう教育静岡フォーラムについては9ページ参照。

4.5 手話通訳者養成・対策委員会

部員(◎部長)	◎植松一誠、鈴木誠一 各地域協会から 1 名選出
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> 全国手話検定試験は2級~5級を実施。受験申込者数は26年度 161人と微増(1級、準1級は実施せず) 全国手話通訳者統一試験は61人が受験し、3人が合格した。 手話通訳士試験の静岡県は3人合格した。

評価・反省・課題	全日本ろうあ連盟の方針に沿って、H25年度中に奉仕員養成・通訳者養成講師の新テキスト研修会をスムーズに進められたこともあって H26年度各市町新テキストによる奉仕員講座、通訳者 I 講座を円滑に移行できた。しかし新規講師養成を実施できなかった。財政減少のため、通訳者養成講座開催会場数を 26 年度から続けて H27 年度も2つに減らす。
対策	1. 各市町の奉仕員事業状況(年間)の定期的な報告体制確立 2. 奉仕員講座の新規講師連続講習会の H27 年度実施(入門編のみ)

実務報告

月 日	内 容	会 場	人 数
12月21日(日)	手話通訳者養成講座 進級面接員説明会	県総合社会福祉会館	14人
1月25日(土)	手話通訳者養成講座進級面接試験	県総合社会福祉会館	東部 6人 中部 16人 西部 9人
1月24日(土)	手話養成対策委員会	県総合社会福祉会館	12人

手話通訳者養成・養成プロジェクト関係については7ページ参照。

4.6 福祉労働委員会

部員(◎部長)	◎杉山日出夫 石田一嗣 各地域協会から1名選出
総括報告	<p>【労働関係】 労働サロンを2回実施した。今回は初めての第1回福祉労働フォーラムで、大阪の手話協力員の取り組みを学んだ。</p> <p>【福祉関係】 第1回福祉労働フォーラムから、高齢化問題の学習を行った。</p> <p>【防災関係】 第3回防災フォーラムに協力。各地域の防災対策の前進を確認できた。</p>
評価・反省・課題	<ul style="list-style-type: none"> 労働問題については、本県の聴覚障害者の労働実情を把握する取り組み、および改正障害者雇用促進法の学習が必要と感じた。 防災関係では、県の聴覚障害者災害救援本部を支援した。 高齢化対策は始めたばかりで今後が重要。高齢化に関わる諸問題を整理して、高齢部、女性部の取り組みと調整しつつ、現行の高齢者福祉に関わる諸制度を聴覚障害者が享受できるよう、取り組む。
対策	<ul style="list-style-type: none"> 上記課題・反省をもとに、福祉労働委員会で検討する。

実務報告

月 日	内 容	会 場	人 数
5月10日(土)	午前：手話協力員との合同会議 午後：第1回福祉労働委員会	県総合社会福祉会館	5人
6月25日(水)	静岡労働局へ要望書提出・懇談	静岡労働局	3人
8月2日(土)	第18回労働サロン	掛川市生涯学習センター 一 会議室	8人
8月8日(金)	第1回全国福祉担当者会議	福島県郡山市	1人
8月21日(木)	静岡労働局と懇談	静岡労働局	2人
10月26日(日)	午前：第2回福祉労働委員会 午後：第19回労働サロン	藤枝市文化センター 会議室	4人
11月8～9日	第18回全国聴障者福祉研究交流集会	大阪府	18人
11月24日(日)	第1回福祉・労働フォーラム	三島市文化センター	91人

	午前:「より良い環境があなたの老後を作る」 講師 河合孝彦 氏 午後:「聴覚障害者の労働の現状～大阪の取り組みから～」 講師 土屋敬恵 氏	大会議室	
1月30～31日	第19回全国職業安定所手話協力員等研修会 兼ろうあ者問題フォーラム	埼玉県	6人
2月22日(日)	第3回福祉労働委員会・合同会議	磐田市・iプラザ	5人
3月1日(日)	第33回つなげ合う 絆と絆 みみの日大会	菊川市民文化会館	852人

【聴覚障害者災害救援静岡県本部への協力事項】

8月31日(日)	第3回防災フォーラムへの協力 「あれから3年、被災から復興への歩み」 講師 小林 靖 氏	浜松市地域情報センター	96人
11月1日～2日	第2回全国防災会議	福島県郡山市	1人

第33回つなげ合う 絆と絆 みみの日大会については18ページ参照。

4.7 体育部

部員(◎部長)	◎芦川正幸体育部長、北川素広副部長、稲田成希総務部長、三上吾一会計部長 他 6人、各競技部長9人
総括報告	4月20日(日)磐田市にて第47回静岡県ろうあ者体育大会で5競技を開催された。参加者は103人。高齢化により、参加者が年々減少。
評価・反省・課題	<ul style="list-style-type: none"> 県体育大会実行委員会の立ち上げが遅く、体育部と開催地実行委員会との連携がうまくできなかった。 県体育大会参加人数は高齢化により団体競技の参加が困難となり、年々減少。中高年でもやりやすいソフトボール、ゴルフやグランドゴルフ等の競技が必要と一般会員からの意見多数。 スポーツからも会員拡大につながるような魅力ある企画の検討が必要と感じられた。

実務報告

月 日	内 容	会 場	人数
県			
4月19日(土)	第1回県体育部委員会	磐田市	14人
4月20日(日)	第47回県ろうあ者体育大会	磐田市	103人
6月28日(土)	第2回県体育部委員会	静岡市	11人
10月4日(土)	第3回県体育部委員会	静岡市	8人
12月20日(土)	2015年度県体育部役員改選	静岡市	8人
1月24日(土)	第4回県体育部委員会	静岡市	13人
東海			
5月11日(土)	第1回東海聴覚障害者連盟体育部委員会	岐阜県関市	1人
6月21日～23日	第25回東海聴覚障害者体育大会	岐阜県関市	59人
12月6日(土)	第2回東海聴覚障害者連盟体育部委員会	愛知県豊橋市	2人
3月14日(土)	第3回東海聴覚障害者連盟体育部委員会	静岡県藤枝市	3人
全国			
6月1日(日)	第14回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者 バレーボール競技北信越・東海予選会	静岡県静岡市	20人
9月26日(金)	2014年度加盟団体体育部長懇談会	沖縄県那覇市	1人
9月26日～28日	第48回全国ろうあ者体育大会	沖縄県5市1町	32人

第47回静岡県ろうあ者体育大会については11ページ参照。

4.8 老人部

部員(◎部長)	◎浅井純夫 各地域協会から1名選出
担当理事	鈴木礼子
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東海聴覚障害者体育大会のゲートボール競技で2年連続優勝を果たした。全国ろうあ高齢者大会のグラウンドゴルフ競技では3位(H24広島県)、3位(H25埼玉県)、2位(H26大阪)と常に好成績を収めることができた。 ・ 9月第44回県ろうあ老人のつどい及び第18回ゲートボール交流会(富士市)を開催した。ゲートボール参加者は44人と年々減少している。小出真一郎氏の「老後生活について」の講演は身近の問題でもあり、参加者56人は皆熱心に聞いていた。質疑応答も活発に行なわれた。交流会参加者は30名。高齢にも関わらず、元気で活動的であり和やかな交流会だった。 ・ 県老人部グラウンドゴルフ親善交流会(三島市)には59人の参加があり、今後も増加していく可能性がある。 ・ 平成27年度より「老人部」を「高齢部」に改称する。
反省	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行事参加者数の低下。体調不調や地域行事との重複、ゲートボールの人気低迷が挙げられる。 ・ 担当理事1名が加わり、県老人部委員会の会議経費が増えた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「青年部と高齢部との同期日、同会場開催」という県理事会からの要請があり、老人部会議で話し合ったが、対応が難しい。 ・ ゲートボール交流会とグラウンドゴルフ親善交流会を27年度から入れ替える。 ・ 「ゲートボール交流会」の名称を、「健康づくり」(仮称)とするかどうかを検討中。雨天時にもできる競技を考え、会員が安心して参加できるよう配慮し、参加者の増大につなげたい。
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青年部と同期日、同会場開催の行事については、今後も検討する。 ・ 参加者数の増加のため、以下を図る。 <ol style="list-style-type: none"> ① 高齢者のつどい+グラウンドゴルフ親善交流会のセット開催 ② 「ゲートボール」+「フライングディスク」の組み合わせ ・ 活動費確保のため、以下を図る。 <ol style="list-style-type: none"> ① 交通費の見直し ② 各行事からの返還金

実務報告

月 日	内 容	会 場	人数
県			
4月11日(金)	第1回県老人部委員会	県総合社会福祉会館	12人
4月20日(日)	第47回県ろうあ者体育大会ゲートボール(1位 浜松A、2位 静岡、3位 浜松B)	磐田市	50人
5月31日(土)	第13回県老人部グラウンドゴルフ交流会(団体競技) 1位浜松 376 2位小笠 381 3位東部 406	三島市	59人
7月13日(日)	第2回「老人部委員会	県総合社会福祉会館	13人
8月30日(土)	第3回老人部委員会 ・厚原スポーツ公園下見・ホテル	富士フィランセ	13人
9月20~21	第44回県ろうあ老人のつどい、 講演「老後生活について」小出真一郎氏 第18回ゲートボール親善交流会	富士パークホテル 厚原スポーツ公園	56人 44人 30人
11月12日(火)	第3回老人部会議 グラウンドゴルフ決算報告 確認	県総合社会福祉会館	2人
12月13日(土)	第4回老人部臨時委員会会議 部長選出	県総合社会福祉会館	11人
2月7日(木)	第5回老人部委員会 役員選出について	県総合社会福祉会館	15人

東海			
4月10日(木)	東海高齢部 会計監査	岡崎市	3人
4月25日(金)	第1回高齢部委員会	愛知県社会福祉会館	5人
6月21～22	第22回東海聴覚障害者体育大会 ゲートボール(1位浜松 2位大垣 3位知立)	関ヶ原(関市)	10人
7月25日(金)	第2回高齢部委員会 参加者 13人	浜松文化センター	4人
7月31日(木)	臨時会議 東海高齢部グラウンドゴルフ交流会の準備(案内作成・配布など)	県総合社会福祉会館	5人
10月17日(金)	東海聴覚障害者高齢者グラウンドゴルフ交流会 全参加数 79人 1位浜松浜北区 246 2位駿南 248 3位愛知ひまわり 254	美蘭中央公園(浜北区)	39人
11月19日(水)	第3回高齢部委員会	愛知県社会福祉会館	3人
3月25日(水)	第4回高齢部委員会	四日市総合福祉会館	3人
全国			
6月12～15日	第62回全国ろうあ者大会(高齢者のつどい) 全参加者数 78人	長野市	15人
9月24～28日	第26回全国ろうあ高齢者大会 第5回グラウンドゴルフ大会 1位和歌山 2位浜松 3位和歌山B	大阪市	13人
2月27～28日	第7回全国ろうあ高齢部代表研修会	岡山市	3人

第44回静岡県ろうあ老人のつどい、第11回静岡県ろうあ老人部グラウンドゴルフ交流会、第15回静岡県ろうあ老人ゲートボール交流会については12ページ参照。

4.9 女性部

部員(◎部長)	◎藤原友子、鈴木礼子副部長 他 委員 15名		
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> 女性部創立60周年記念誌、記念講演記録集を発行した。 全国・東海の行事へ積極的に参加し目標を達成した。この行事で学んできたことを県ろうあ女性のつどいにて報告した。 全国集会(岩手)には全国からの参加者の中で最高年齢の方が静岡から参加され、元気な様子で岩手実行委員会からも歓迎の声が上がった。 県ろうあ女性のつどいの式典に菊川市のマスコットキャラクター「きくのん」の登場があり好評だった。記念講演にはろう弁護士若林亮氏を招き「生い立ち」について、大学入学や、弁護士を志したきっかけについてお話いただいた。目標を超える253名の参加者があった。 ミニデイサービスを長い間開催してきたが、平成27年度からろう高齢者交流支援事業を開催することとした。三役とヘルパー代表とで数回会議をし、赤い羽根共同募金への申請が通った。全17回、東・中・西部各地域で開催する。 任期満了に伴い役員改選を行った。 		
反省・課題	日聴紙などの拡大ができなかった。		
対策	啓発組織委員会と連携し、積極的な取り組みをしていく。		
実務報告			
月 日	内 容	会 場	人数
県			
5月10日(土)	県委員会	磐田市	16人
8月17日(土)	県委員と実行委員との合同会議	菊川市	19人
11月15日(土)	第57回県ろうあ女性のつどい準備	菊川文化会館 アエル	40人

1月17日(土)	県委員会	掛川市生涯学習センター	17人
東海			
4月29日(火祭)	東海聴覚障害者連盟 女性部委員会	刈谷市	2人
7月19日(土)	東海聴覚障害者連盟 女性部幹部研修会	愛知県名古屋市	12人
7月20日(日)	東海聴覚障害者連盟 女性部討論会	愛知県名古屋市	21人
11月22日(土)	東海聴覚障害者連盟 女性部常任委員会	刈谷市	2人
11月23日(日)	東海聴覚障害者連盟 女性部代議員会	岡崎市	5人
全国			
10月24日(金)	第44回全国ろうあ女性集会 社会見学	岩手県花巻市	8人
10月25日~26日	// 式典・分科会	岩手県花巻市	17人
26日~27日	// 全体会・記念講演 // 特別企画		
1月30日(金)	(一財)全日本ろうあ連盟女性部 全国委員会	福島県福島市	2人
1月31~2月1日	(一財)全日本ろうあ連盟 女性部幹部研修会	福島県福島市	2人

第57回静岡県ろうあ女性のつどいについては11ページ参照。

4.10 青年部

部員(◎部長)	◎中村千晶青年部長、村木正法副部長、植松舞事務局長 他7名
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県青年のつどい、県ろうあ青年研究討論会を実施した。 ・ 県青年部役員会を5回実施した。
評価・反省・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2大行事の講演やワークショップ、討議を通し、ろうあ運動や青年部活動の意義について学習を深めることができた。 ・ 会員数の減少と高齢化に歯止めがかからない状況となっている。 ・ 特に、県役員不在の地域協会青年部との情報共有が不足しがちであり、サポート不足となってしまった。
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若い世代にとって魅力ある行事内容を企画していく。 ・ 青年部行事だけでなく、様々な行事のPRを地域協会青年部メーリングリストで行う。 ・ 地域協会青年部の悩みや課題を把握、分析し、サポートにつなげる。 ・ 新パンフレット等PRツールの作成を、その後の活用方法も見据えながら進めていく。

実務報告

月 日	内 容	会 場	人数
県			
4月6日(日)	第45回静岡県ろうあ青年のつどい in 磐田	磐田市 i プラザ	76人
10月25~26日	第35回静岡県ろうあ青年研究討論会 in 静岡	はーとぴあ清水	28人
5月17日(土)	第1回県青年部役員会	県総合社会福祉会館	6人
7月12日(土)	第2回県青年部役員会	はーとぴあ清水	6人
9月6日(日)	第3回県青年部役員会	はーとぴあ清水	6人
2月7日(土)	第4回県青年部役員会	県総合社会福祉会館	7人

3月14日(土)	第5回県青年部役員会	はーとぴあ清水	7人
12月7日(日)	第45回公益社団法人静岡県聴覚障害者協会青年部代議員会	静岡市中央福祉センター	12人

第45回静岡県ろうあ青年のつどいについては11ページ参照。

【附属明細書の作成について】

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書は作成しない。

Ⅱ 決議事項

第1号議案
2014(平成26)年度
計算書類等の承認について

(1) 第1号議案 2014(平成26)年度計算書類等の承認について

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会

2014(平成26)年度計算書類

事業年度：2014(平成26)年4月1日 ～ 2015(平成27)年3月31日

1 貸借対照表

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	35,023,651	34,872,093	151,558
売掛金	649,894	813,155	△ 163,261
棚卸資産	2,738,044	1,937,424	800,620
未収金	6,053,250	5,361,249	692,001
立替金	0	42,620	△ 42,620
預け金	19,050	19,050	0
流動資産合計	44,483,889	43,045,591	1,438,298
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
建物	14,927,280	15,644,609	△ 717,329
建物付属設備	4,709,700	5,413,471	△ 703,771
機械装置	623,033	906,889	△ 283,856
什器備品	298,420	358,246	△ 59,826
土地	9,448,500	9,448,500	0
車両運搬具	747,201	1,494,402	△ 747,201
特定資産合計	30,754,134	33,266,117	△ 2,511,983
(3) その他の固定資産			
建物	498,270	0	498,270
車両運搬具	218,935	524,104	△ 305,169
建物付属設備	936,593	1,055,336	△ 118,743
什器備品	684,131	463,078	221,053
敷金・保証金	162,000	0	162,000
その他の固定資産合計	2,499,929	2,042,518	457,411
固定資産合計	33,254,063	35,308,635	△ 2,054,572
資産合計	77,737,952	78,354,226	△ 616,274
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,612,039	6,577,938	34,101
短期借入金	0	1,100,000	△ 1,100,000
買掛金	455,905	206,186	249,719
預り金	1,531,794	740,818	790,976
流動負債合計	8,599,738	8,624,942	△ 25,204
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	8,599,738	8,624,942	△ 25,204
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
補助金	15,184,169	39,741,379	△ 24,557,210
寄付金	15,551,097	16,023,406	△ 472,309
指定正味財産合計	30,735,266	55,764,785	△ 25,029,519
(うち特定資産への充当額)	(30,735,266)	(33,190,648)	(△ 2,455,382)
2. 一般正味財産	38,402,948	13,964,499	24,438,449
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	()
正味財産合計	69,138,214	69,729,284	△ 591,070
負債及び正味財産合計	77,737,952	78,354,226	△ 616,274

2 損益計算書(正味財産増減計算書)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取会費	9,278,500	9,699,500	△ 421,000
賛助会員受取会費	1,173,000	1,215,000	△ 42,000
事業収益			
聴覚障害者研修会収益	144,100	201,700	△ 57,600
スポーツ大会開催事業収益	493,000	525,500	△ 32,500
聴障健康増進収益	60,000	136,000	△ 76,000
聴言障生活相談収益	98,000	48,000	50,000
啓発事業収益	1,515,000	1,087,150	427,850
耳の日大会収益	857,100	680,000	177,100
手話活動研究事業収益	186,500	194,000	△ 7,500
共同募金受配事業収益	137,600	120,350	17,250
売上金収益	6,543,776	6,952,569	△ 408,793
作業収益	2,959,743	3,476,396	△ 516,653
生産活動収益	1,900,339	1,766,529	133,810
障害福祉サービス費収益	21,771,646	22,553,136	△ 781,490
受取補助金等			
受取補助金			
受取市町補助金	8,536,000	0	8,536,000
受取運営費補助金(施設機能強化)	1,500,000	0	1,500,000
受取運営費補助金(重度加算分)	700,000	0	700,000
受取運営費補助金(土地・建物借料加算)	249,000	0	249,000
受取共同募金分配金	0	2,028,000	△2,028,000
受取各種団体補助金	750,000	0	750,000
受取助成金			
聴覚障害者研修事業収益	228,000	228,000	0
聴障者スポーツ大会開催事業収益	828,000	828,000	0
聴覚障害者健康増進事業収益	400,000	400,000	0
聴言障生活相談事業収益	320,000	320,000	0
耳の日大会事業収益	600,000	600,000	0
手話活動研究事業収益	640,000	640,000	0
手話健康管理講習会事業収益	1,450,000	1,450,000	0
通勤対策助成金収益	251,400	558,000	△ 306,600
受取補助金振替額	2,020,808	15,931,721	△13,910,913
委託金収益			
手話通訳者養成・研修事業収益	7,892,000	7,154,000	738,000
聴覚障害者生活訓練事業収益	0	380,000	△ 380,000
聴覚障害者在宅訪問自立訓練事業収益	639,000	639,000	0
県聴覚障害者情報センター運営事業収益	19,297,000	19,452,000	△ 155,000
盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー養成・研修事業	1,082,000	1,082,000	0
手話通訳者派遣事業収益	1,581,000	2,100,000	△ 519,000
要約筆記奉仕員派遣事業収益	2,328,000	2,203,000	125,000
要約筆記奉仕員養成・研修事業収益	3,468,000	3,468,000	0
盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー派遣事業	10,711,000	10,305,000	406,000
盲ろう者向け生活訓練事業	300,000	658,000	△ 358,000
聴覚障害児療育相談事業収益	902,000	1,137,000	△ 235,000
ピアカウンセラー派遣事業収益	1,043,000	1,043,000	0
親子手話教室開催事業収益	1,177,000	1,177,000	0
政見放送内容手話通訳事業収益	0	1,068,016	△ 1,068,016
受取寄付金			
受取寄付金	1,972,325	750,771	1,221,554
受取共同募金受配金	2,330,000	157,000	2,173,000
受取寄付金振替額	703,309	905,147	△ 201,838
その他の収益			
団体育成費収益	150,000	150,000	0

雑収入			
貯金利息収益	31,165	9,805	21,360
その他収益	960,204	818,596	141,608
経常収益計	122,158,515	126,296,886	△ 4,138,371
(2) 経常費用			
事業費			
人件費	49,077,561	50,381,576	△ 1,304,015
法定福利費	5,723,905	5,282,450	441,455
退職掛金	1,268,360	1,040,960	227,400
福利厚生費	23,000	38,765	△ 15,765
保険料支出	903,961	975,642	△ 71,681
厚生経費	117,634	79,225	38,409
旅費	6,923,017	7,957,061	△ 1,034,044
諸謝金	23,965,865	23,643,729	322,136
一般物品費	291,315	537,011	△ 245,696
印刷製本費	562,510	1,526,964	△ 964,454
光熱水費	814,887	745,975	68,912
燃料費	739,119	728,102	11,017
会議費	589,278	447,270	142,008
修繕費	362,756	300,369	62,387
業務委託費	2,106,140	2,811,365	△ 705,225
通信運搬費	1,203,827	1,149,183	54,644
消耗品費	2,686,892	2,342,209	344,683
消耗什器備品費支出	808,725	890,925	△ 82,200
使用料及び貸借料	2,067,757	1,101,381	966,376
負担金	386,044	346,489	39,555
施設整備費	254,250	149,250	105,000
保健衛生費	102,520	106,310	△ 3,790
教養娯楽費	770,751	290,771	479,980
指導訓練費	190,140	271,568	△ 81,428
工賃	3,848,505	3,785,685	62,820
器具什器費	208,404	68,469	139,935
原材料費	6,737,599	7,296,982	△ 559,383
減価償却費	3,395,620	4,837,451	△ 1,441,831
仕入費	159,438	143,448	15,990
支払手数料	29,496	27,264	2,232
租税公課	180,520	22,250	158,270
雑費	94,372	53,962	40,410
管理費			
人件費	231,306	231,000	306
法定福利費	143,722	139,000	4,722
退職掛金	20,000	22,000	△ 2,000
福利厚生費	45,313	59,427	△ 14,114
旅費	217,218	161,520	55,698
印刷製本費	16,488	11,351	5,137
会議費	83,438	75,000	8,438
業務委託費	441,900	366,710	75,190
通信運搬費	271,198	224,473	46,725
消耗品費	223,093	135,639	87,454
使用料及び貸借料	127,190	121,185	6,005
負担金	1,826,000	1,938,500	△ 112,500
雑費	15,434	5,700	9,734
経常費用計	120,256,468	122,871,566	△ 2,615,098
当期経常増減額	1,902,047	3,425,320	△ 1,523,273

2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取補助金振替額	22,536,402	0	22,536,402
経常外収益計	22,536,402	0	22,536,402
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	47,026	△ 47,026
経常外費用計	0	47,026	△ 47,026
当期経常外増減額	22,536,402	△ 47,026	22,583,428
当期一般正味財産増減額	24,438,449	3,378,294	21,060,155
一般正味財産期首残高	13,964,499	10,586,205	3,378,294
一般正味財産期末残高	38,402,948	13,964,499	24,438,449
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金			
受取市町補助金	0	8,536,000	△ 8,536,000
受取運営費補助金(施設機能強化)	0	1,500,000	△ 1,500,000
受取運営費補助金(重度加算分)	0	700,000	△ 700,000
受取運営費補助金(土地・建物借料加算)	0	249,000	△ 249,000
受取各種団体補助金	0	790,890	△ 790,890
受取寄付金			
受取寄付金	231,000		231,000
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△25,260,519	△16,836,868	△8,423,651
当期指定正味財産増減額	△25,029,519	△5,060,978	△19,968,541
指定正味財産期首残高	55,764,785	60,825,763	△5,060,978
指定正味財産期末残高	30,735,266	55,764,785	△25,029,519
III 正味財産期末残高	69,138,214	69,729,284	△ 591,070

3 正味財産増減計算書 内訳表

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取 引消去	合 計
	公 1			
	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費				
受取会費	4,639,250	4,639,250		9,278,500
賛助会員受取会費	586,500	586,500		1,173,000
事業収益				
聴覚障害者研修会収益	144,100			144,100
スポーツ大会開催事業収益	493,000			493,000
聴障健康増進収益	60,000			60,000
聴言障生活相談収益	98,000			98,000
啓発事業収益	1,515,000			1,515,000
耳の日大会収益	857,100			857,100
手話活動研究事業収益	186,500			186,500
共同募金受配事業収益	137,600			137,600
売上金収益	4,684,865	1,858,911		6,543,776
作業収益	2,959,743			2,959,743
生産活動収益	1,900,339			1,900,339
障害福祉サービス費収益	21,771,646			21,771,646
受取補助金等				
受取補助金				
受取市町補助金	8,536,000			8,536,000
受取運営費補助金(施設機能強化)	1,500,000			1,500,000
受取運営費補助金(重度加算分)	700,000			700,000
受取運営費補助金(土地・建物借料加算)	249,000			249,000
受取共同募金分配金	0			0
受取各種団体補助金	750,000			750,000
受取助成金				
聴覚障害者研修事業収益	228,000			228,000
聴障者スポーツ大会開催事業収益	828,000			828,000
聴覚障害者健康増進事業収益	400,000			400,000
聴言障生活相談事業収益	320,000			320,000
耳の日大会事業収益	600,000			600,000
手話活動研究事業収益	640,000			640,000
手話健康管理講習会事業収益	1,450,000			1,450,000
通勤対策助成金収益		251,400		251,400
受取補助金振替額	2,020,808			2,020,808
委託金収益				
手話通訳者養成・研修事業収益	7,892,000			7,892,000
聴覚障害者生活訓練事業収益	0			0
聴覚障害者在宅訪問自立訓練事業収益	639,000			639,000
県聴覚障害者情報センター運営事業収益	19,297,000			19,297,000
盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー養成・研修事業	1,082,000			1,082,000
手話通訳者派遣事業収益	1,581,000			1,581,000
要約筆記奉仕員派遣事業収益	2,328,000			2,328,000
要約筆記奉仕員養成・研修事業収益	3,468,000			3,468,000
盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー派遣事業	10,711,000			10,711,000
盲ろう者向け生活訓練事業	300,000			300,000

聴覚障害児療育相談事業収益	902,000		902,000
ピアカウンセラー派遣事業収益	1,043,000		1,043,000
親子手話教室開催事業収益	1,177,000		1,177,000
政見放送内容手話通訳事業収益	0		0
受取寄付金			
受取寄付金	1,659,115	313,210	1,972,325
受取共同募金受配金	2,330,000		2,330,000
受取寄付金振替額	703,309		703,309
その他の収益			
団体育成費収益		150,000	150,000
雑収入			
貯金利息収益	865	30,300	31,165
その他収益	871,571	88,633	960,204
経常収益計	114,240,311	7,918,204	122,158,515
(2) 経常費用			
事業費			
人件費	49,077,561		49,077,561
法定福利費	5,723,905		5,723,905
退職掛金	1,268,360		1,268,360
福利厚生費	23,000		23,000
保険料支出	903,961		903,961
厚生経費	117,634		117,634
旅費	6,923,017		6,923,017
諸謝金	23,965,865		23,965,865
一般物品費	291,315		291,315
印刷製本費	562,510		562,510
光熱水費	814,887		814,887
燃料費	739,119		739,119
会議費	589,278		589,278
修繕費	362,756		362,756
業務委託費	2,106,140		2,106,140
通信運搬費	1,203,827		1,203,827
消耗品費	2,686,892		2,686,892
消耗什器備品費支出	808,725		808,725
使用料及び貸借料	2,067,757		2,067,757
負担金	386,044		386,044
施設整備費	254,250		254,250
保健衛生費	102,520		102,520
教養娯楽費	770,751		770,751
指導訓練費	190,140		190,140
工賃	3,848,505		3,848,505
器具什器費	208,404		208,404
原材料費	6,737,599		6,737,599
減価償却費	3,395,620		3,395,620
仕入費	159,438		159,438
支払手数料	29,496		29,496
租税公課	180,520		180,520
雑費	94,372		94,372

管理費				
人件費		231,306		231,306
法定福利費		143,722		143,722
退職掛金		20,000		20,000
福利厚生費		45,313		45,313
旅費		217,218		217,218
印刷製本費		16,488		16,488
会議費		83,438		83,438
業務委託費		441,900		441,900
通信運搬費		271,198		271,198
消耗品費		223,093		223,093
使用料及び貸借料		127,190		127,190
負担金		1,826,000		1,826,000
雑費		15,434		15,434
経常費用計	116,594,168	3,662,300		120,256,468
当期経常増減額	△ 2,353,857	4,255,904		1,902,047
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
受取補助金振替額	22,536,402			22,536,402
経常外収益計	22,536,402	0		22,536,402
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	22,536,402	0		22,536,402
当期一般正味財産増減額	20,182,545	4,255,904		24,438,449
一般正味財産期首残高	7,793,826	6,170,673		13,964,499
一般正味財産期末残高	27,976,371	10,426,577		38,402,948
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金				
受取寄付金	231,000	0		231,000
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 25,260,519	0		△ 25,260,519
当期指定正味財産増減額	△ 25,029,519	0		△ 25,029,519
指定正味財産期首残高	55,764,785	0		55,764,785
指定正味財産期末残高	30,735,266	0		30,735,266
III 正味財産期末残高	58,711,637	10,426,577		69,138,214

4 附属明細書

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
建物	15,644,609		717,329	14,927,280
建物付属設備	5,413,471	231,000	934,771	4,709,700
機械装置	906,889		283,856	623,033
什器備品	358,246		59,826	298,420
土地	9,448,500			9,448,500
車両運搬具	1,494,402		747,201	747,201
小 計	33,266,117	231,000	2,742,983	30,754,134
合 計	33,266,117	231,000	2,742,983	30,754,134

引当金の内訳並びに、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0

5 財産目録

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	手元保管 静岡銀行伝馬支店 静岡信用金庫横内支店 静岡信用金庫中田支店 静岡銀行馬淵支店 浜松信用金庫和合支店	運転資金として	35,023,651
	売掛金	県内地域協会	刊行物・資料代金	649,894
	棚卸資産	刊行物・資料・施設販売 商品	刊行物・資料・販売商品・材料の在庫	2,738,044
	未収金	静岡県国民健康保険団体 連合会・静岡県身体障害者 福祉会・施設利用者	障害福祉サービス事業を行う遠州みみの里 への訓練等給付金及び介護給付金・補助 事業の受取補助金・施設利用者負担金	6,053,250
	預け金	みみの里、ありんこの里	車両りサイクル料	19,050
流動資産合計				44,483,889
(固定資産)				
特定資産				
	建物	浜松市中区和合町 220-387 遠州みみの里	(公益目的保有財産) 障害福祉サービス事業を行う公益目的使用 財産である遠州みみの里の施設	14,927,280
	建物付属設備	遠州みみの里	(公益目的保有財産) 施設のトイレ・バス・洗面台	4,709,700
	機械装置	遠州みみの里	(公益目的保有財産) 施設で使用する機械	623,033
	什器備品	遠州みみの里	(公益目的保有財産) 施設の運営を行うために必要な機器及び小 物縫製に使用する備品	298,420
	土地	浜松市中区和合町 220-387 遠州みみの里	(公益目的保有財産) 障害福祉サービス事業を行う公益目的使用 財産である遠州みみの里の土地	9,448,500
	車両運搬具	遠州みみの里	(公益目的保有財産) 通所者の送迎や授産品の運搬を行うための車両	747,201
その他の固定資産				
	建物	ありんこの里登呂作業所	(公益目的保有財産) 内装工事代	498,270
	車両運搬具	遠州みみの里・ありんこ の里	(公益目的保有財産) 通所者の送迎や授産品の運搬を行うため の車両	218,935
	建物付属設備	静岡市駿河区西脇 142-2 ありんこ の里	(公益目的保有財産) トイレ・洗面台・改修工事費用	936,593
	什器備品	ありんこの里・静岡県聴 覚障害者情報センター	(公益目的保有財産) 施設の運営を行うために必要な機器及び小 物縫製に使用する備品・聴覚障害者補聴 援助のための機器	684,131
	敷金・保証金	落合昂代	敷金(家賃3か月分)	162,000
固定資産合計				33,254,063
資産合計				77,737,952
(流動負債)				
	未払金	手話通訳者・要約筆記 者・盲ろう通訳介助者・あ りんこの里通所者	手話通訳者・要約筆記者・盲ろう者介助者 派遣費支払・貸金支払	6,612,039
	買掛金	全日本ろうあ連盟・ TOKAI(株)カワイ	刊行物・資料代金支払・インターネット通信 料・コピー保守料・事務用品代金	455,905
	預り金	職員・企業・学校・団体	社会保険料・所得税・手話通訳料	1,531,794
流動負債合計				8,599,738
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				8,599,738
正味財産				69,138,214

Ⅱ 決議事項

第2号議案
役員任期満了に伴う選任の件

(2) 第2号議案 役員任期満了に伴う選任の件

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会 役員立候補者紹介

【理事立候補者】

氏名	所属協会
浅井純夫	浜松ろうあ協会
芦川正幸	伊豆ろうあ協会
嵐口茂夫	駿南ろうあ協会
池中義一	小笠ろうあ協会
石田一嗣	東部ろうあ協会
伊東敦子	駿南ろうあ協会
大石博子	浜松ろうあ協会
大坂恵理子	湖西聴覚障害者協会
大村ひろみ	東部ろうあ協会
小倉健太郎	静岡市ろうあ協会
小泉秀力	静岡市ろうあ協会
杉山伸也	静岡市ろうあ協会
杉山日出夫	磐田ろうあ協会
鈴木誠一	富士聴覚障害者協会
鈴木礼子	富士聴覚障害者協会
中川みゆき	伊豆ろうあ協会
藤森秀一	浜松ろうあ協会
藤原友子	小笠ろうあ協会
藤原基時	小笠ろうあ協会
村木正法	浜松ろうあ協会
山本直樹	静岡市ろうあ協会

【監事立候補者】

氏名	所属協会
平野護	磐田ろうあ協会
松本久夫	小笠ろうあ協会

※五十音順、敬称略

理事立候補者

年齢は2015(平成27)年4月1日現在

1. 浅井純夫 1941年10月20日生 73歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立浜松ろう学校高等部卒業・サクラ工業K.K退職

<当協会役員経歴>

高齢部

<所属協会役員経歴>

青年部長、浜北友愛会会長

<立候補意思表示>

県ろうあ者体育大会ではゲートボールの参加者を大勢よびかけていきたい。

ゲートボール・グラウンドゴルフ交流会においては健康増進や体力を鍛える取り組みを図っていきたい。

2. 芦川正幸 1972年7月2日生 42歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立沼津聾学校卒業・静岡県立熱海高等学校勤務

<当協会役員経歴>

体育部副部長、体育部長

<所属協会役員経歴>

伊豆ろうあ協会副会長、体育部長、総務部長、文化部長

<立候補意思表示>

スポーツを通して仲間をつくり、静聴協とのつながりを強化していきたい。また会員一人ひとりを尊重し、共に2年後の全国ろうあ者体育大会成功を目指して活動していきたい。

3. 嵐口茂夫 1962年1月20日生 53歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立沼津ろう学校卒業・株式会社ミクニ勤務

<当協会役員経歴>

なし

<所属協会役員経歴>

駿南ろうあ協会文化部、体育部、会計部

<立候補意思表示>

初めて立候補します。経験がないですが、ご指導をいただきながら経験を積んで頑張ります。

4. 池中義一 1945年8月24日生 69歳



<最終学歴・最終職歴>

和歌山県立和歌山ろう学校高等部卒業・日本電気株式会社退職

<当協会役員経歴>

会計部長、文化部長、福祉対策部長、聴覚障害児・者対策委員長

<所属協会役員経歴>

小笠ろうあ協会会長、副会長、監事

<立候補意思表示>

ろうあ者の生活と権利を守るために微力を尽くし、若手にバトンタッチしていきたいと思い、理事に立候補しました。よろしくお願いします。

5. 石田一嗣 1952年6月13日生 62歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立沼津ろう学校高等部卒業・社会福祉法人共生会きさらぎ勤務

<当協会役員経歴>

ろう教育対策部部長、福祉労働委員

<所属協会役員経歴>

東部ろうあ協会 副会長、会計部長、会長

<立候補意思表示>

静岡県聴覚障害者の福祉向上と権利を守るために、福祉労働委員として努めてきたが、まだまだ課題が山積みであり、解決していく責任があると思い、もう一期頑張っていきたい。

6. 伊東敦子 1956年12月20日生 58歳



<最終学歴・最終職歴>

常葉短期大学 美術・デザイン科卒業、(株)静岡銀行勤務

<当協会役員経歴>

なし

<所属協会役員経歴>

駿南ろうあ協会婦人部部長、文化部、労働対策部

<立候補意思表示>

聴覚障害者が暮らしやすい社会環境をつくるためには、完全な情報保障と自由な手話言語の普及が欠かせない。そのためには、賛同した会員の拡大充実と、会員同士が力を合わせて聴覚障害者の福祉向上をめざした運動をしなければならない。口先だけで不満ばかり言わず問題解決に向けて行動する力が必要だと思う。

7. 大石博子 1958年10月27日生 56歳



<最終学歴・最終職歴>

愛知県立名古屋ろう学校卒業、ヤマハ発動機株式会社勤務

<当協会役員経歴>

青年部委員(静岡県ろうあ福祉連合会)、女性部委員、福祉・労働委員

<所属協会役員経歴>

小笠ろうあ協会青年部長、浜北聴覚障害者協会事務局長、浜松ろうあ協会福祉対策部長

<立候補意思表示>

静聴協が変われば社会が変わります。静聴協が元気で盛り上がるように一生懸命やります。

・会員を増やす ・会員の声に耳を傾ける ・会員と一緒に学び、活動する

「みんなは一人のため。一人はみんなのため。」

『手話言語条例』の制定を実現することを目指して努力します。これらの思いを胸に立候補の決意をしました。よろしくお願いします。

8. 大坂恵理子 1971年6月3日生 43歳



<最終学歴・最終職歴>

沼津聾学校高等部卒業・ソニー株式会社勤務

<当協会役員経歴>

なし

<所属協会役員経歴>

湖西聴覚障害者協会 女性部部長

<立候補意思表示>

湖西を代表して、静聴協の活動でさまざまな情報や知識を吸収し、地元の活動に貢献できるようにがんばりたいと思いますのでよろしくお願いします。

9. 大村ひろみ 1957年10月22日生 57歳



<最終学歴・最終職歴>

沼津聾学校専攻科卒業・静岡県立沼津聴覚聾学校勤務

<当協会役員経歴>

ろう教育対策部副部長

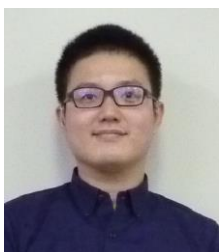
<所属協会役員経歴>

東部ろうあ協会ろう教育対策部、理事

<立候補意思表示>

今回は今までと違った目で行動してみたいと思います。地味ですが、どうぞよろしくお願いします。

10. 小倉健太郎 1983年10月11日生 31歳



<最終学歴・最終職歴>

日本福祉大学情報社会科学科卒業、(公社)静岡県聴覚障害者協会勤務

<当協会役員経歴>

組織部長、事務局長

<所属協会役員経歴>

組織部長、機関紙部長

<当協会役員経歴>

手話で自由に学べ、生きることのできる社会、聞こえないことで差別を受けることのない社会、そんな社会を目指して頑張りたいと思い、立候補します。

11. 小泉秀力 1960年5月17日生 54歳



<最終学歴・最終職歴>

筑波大学付属ろう学校専攻科デザイン科卒業・(株)ニシガイ勤務

<当協会役員経歴>

青年部長、手話通訳養成・普及対策部部長、機関紙部長、副会長

<所属協会役員経歴>

(旧)静岡県ろうあ協会 青年部長、手話対策部次長 (旧)清水ろうあ協会 総務部副部長、副会長、
現在、静岡県ろうあ協会 会長

<立候補意思表示>

県民へ手話言語法の理解を広めたい。ろう者の人権を守り、社会の差別をなくしたい。

12. 杉山伸也 1987年3月27日生 28歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡英和学院大学人間社会学部地域福祉学科卒業・静岡市役所勤務

<当協会役員経歴>

青年部

<所属協会役員経歴>

静岡ろうあ協会青年部

<立候補意思表示>

ろうの世界に入って短いですが、この間に色々な事を学ぶことができました。この学んだ知識をより広めたく立候補しました。

13. 杉山日出夫 1948年1月26日生 67歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立静岡高等学校卒業・(一財)全日本ろうあ連盟退職

<当協会役員経歴>

機関紙部、労働福祉対策部(防災担当)、福祉労働委員会

<所属協会役員経歴>

磐田ろうあ協会理事

<立候補意思表示>

「福祉向上」をめざすものの社会全体が高齢化し、経済が回復した実感のもてない中では新たな課題をつきつけられた思いを感じますが、もう一歩、もう少しがんばります。

14. 鈴木誠一 1977年6月23日生 37歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立富士高等学校(定時制)中退・

社会福祉法人インクルふじ 生活介護支援事業所でら〜と勤務

<当協会役員経歴>

青年部、手話通訳者養成対策委員

<所属協会役員経歴>

富士聴覚障害者協会 福祉対策部長、手話対策部長、青年部長

<立候補意思表示>

2年間、県理事として手話対策委員の活動をさせていただきました。その経験を活かし、手話言語法の取り組みも頑張りたいと思います。若い人たちに手話のすばらしさを伝え、若い人たちと一緒に活動できる団体にしようと思います。

15. 鈴木礼子 1950年1月9日生 65歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立浜松ろう学校高等部卒業・山川運輸株式会社退職

<当協会役員経歴>

手話対策部長、福祉対策部副部長、文化部副部長、高齢部長付、女性部副部長、機関紙部次長

<所属協会役員経歴>

富士聴覚障害者協会 女性部部长、手話対策部福部長

現在、富士聴覚障害者協会 会長

<立候補意思表示>

私はこの10余年、県聴協の理事として活動してきました。昔に比べれば前進したと感じますが、完全ではありません。今後は今以上に会員を増やすこと、特に若者を増やすことに力を入れていく必要があるかと思っています。また団体としての活動をまとめていくこと、県内での情報の共有、言語法と差別解消法等々まだまだ私たちの活動は続きます。特に高齢化が進む中、年を重ねても楽しく、よい生活を送ることができる社会のために、さらに活動をしていきたいと強く思い、立候補することに決めました。

16. 中川みゆき 1969年3月8日生 46歳



<最終学歴・最終職歴>

富士和裁専門学院卒業

<当協会役員経歴>

なし

<所属協会役員経歴>

伊豆ろうあ協会手話対策部長

<立候補意思表示>

20年以上会員を続けています。ろう教育を始め、ろう文化などの行事に参加してきました。また、手話奉仕員・手話通訳養成講師研修などを通じて、手話対策部理事に立候補したいと思います。

17. 藤原友子 1945年5月13日生 69歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立静岡城北高等学校(通信制)卒業・(社)静岡県聴覚障害者協会 退職

<当協会活動経歴>

女性部部長、副部長、福祉対策部長

<所属協会役員経歴>

浜松ろうあ協会役員、小笠ろうあ協会女性部部長 福祉対策部長、監事

<立候補意思表示>

女性部の発展のために頑張っていきたいと思い、立候補しました。会員の皆さんと共に歩んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

18. 藤原基時 1949年9月21日生 65歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立浜松ろう学校高等部卒業・(株)ソミック石川退職

<当協会活動経歴>

理事、副会長、会長

<所属協会役員経歴>

小笠ろうあ協会会長、理事

<立候補意思表示>

ろうあ者の生活と権利を守り、手話の普及のために頑張っていきたいので、立候補しました。

会員の皆さんと共に歩んでいきたいです。よろしくお願いいたします。

19. 藤森秀一 1965年10月26日生 49歳



<最終学歴・最終職歴>
聖隷学園高等学校卒業・本田技研工業株式会社勤務
<当協会役員経歴>
青年部長、会計部長
<所属協会役員経歴>
浜松ろうあ協会文化部、手話通訳対策部長、事務局長、副会長、
現在、浜松ろうあ協会 会長
<立候補意思表示>
「完全参加と平等」を目指して頑張ります。

20. 村木正法 1981年1月8日生 34歳



<最終学歴・最終職歴>
興誠高等学校(現 浜松学院高等学校)卒業・浜松市役所勤務
<当協会役員経歴>
青年部副部長
<所属協会役員経歴>
なし
<立候補意思表示>
青年部から立候補させていただきました。今までの先輩方が築いてきた伝統を受け継ぎつつ、新しい時代の波にも臨機応変に対応できるよう皆様と一緒に頑張っ
てまいりたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

21. 山本直樹 1972年5月26日生 42歳



<最終学歴・最終職歴>
静岡産業技術専門学校コンピュータ科卒業
株式会社富士通ソフトウェアテクノロジーズ勤務
<当協会役員経歴>
青年部、理事
<所属協会役員経歴>
静岡市ろうあ協会 青年部長、機関紙部長、総務部長
<立候補意思表示>
亡き父の遺志を継ぎ、理事活動を通して聴覚障害者に対する理解の向上に努めること
で、県民福祉の増進に寄与できるよう、理事に継続して立候補した。

監事立候補者

1. 平野護 1949年2月21日生 66歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立浜松ろう学校高等部卒業・ソミック石川株式会社退職、再雇用

<当協会役員経歴>

交通安全部長、青年部長、組織部長、労働対策部長、労働福祉対策部長、啓発組織委員会副委員長

<所属協会役員経歴>

磐田ろうあ協会 会長、総務部長、老人部長

<立候補意思表示>

県理事を24年つとめてきました。昔と比べ、聴覚障害者を取り巻く環境は徐々に変わってきましたが、まだまだ雇用も厳しく福祉向上も進展してきたとは言えません。自分のこれまでの経験を活かして、さらなる進展を目指すために「監事」に立候補したく存じます。今後も皆様と共に聴覚障害者のコミュニケーション保障、権利等さらなる飛躍で頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

2. 松本久夫 1952年7月19日生 62歳



<最終学歴・最終職歴>

静岡県立浜松ろう学校高等部卒業・職歴なし

<当協会役員経歴>

青年部、監事

<所属協会役員経歴>

小笠ろうあ協会会長青年部長、総務部長、文化部長、会報部長、会長、総務部長

<立候補意思表示>

今まで監事を務めた経験を活かして、聴覚障害者の生活向上とろうあ運動の発信のために立候補しました。

Ⅱ 決議事項

第3号議案 会費規程の改正について

(3) 第3号議案 会費規程の改正について

下線部分→新設もしくは変更 / 取り消し線部分→削除

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会 会費規程

(目的)

第1条 この規程は、定款第7条の規定に基づき、会費の納入に関し、必要な細則を定めるものとする。

(会費)

第2条 会員として入会するもの、または継続して会員となるものは、会費を納入しなければならない。

2 前項の会員の会費は、次のとおりとする。

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| (1) 単独会費 | 17,500円 |
| (2) 夫婦会費 | 31,500円 |
| (3) 老人会費 | 13,500円 (6560歳以上の場合) |
| (4) 老人夫婦会費① | 23,500円 (夫婦共 6560歳以上の場合) |
| (5) 老人夫婦会費② | 27,500円 (夫婦に 60歳未満の者がいる場合) |
| (6) 特別老人会費 | 5,000円 (80歳以上の場合) |
| (7) 特別老人夫婦会費① | 8,500円 (夫婦共 80歳以上の場合) |
| (8) 特別老人夫婦会費② | 17,000円 (夫婦に 80歳未満の者がいる場合) |
| <u>(5)-(9) 学生会員</u> | 10,000円 (高等教育機関通学者、予備校生等) |
| (6)-(10) 賛助会員 | 一口3,000円、一口以上 |
| (7)-(11) 団体(法人)会費 | 一口10,000円、一口以上 |
| (8)-(12) 団体(法人)賛助会費 | 一口3,000円、一口以上 |

3 前2項に規定する会費は、この法人の会長が通知する方法により納入するものとする。

(会費の納期)

第3条 会員は、毎事業年度9月30日までに、会費年額の全額を納付しなければならない。

(会費の使途)

第4条 会員及び賛助会員、団体(法人)会員及び団体(法人)賛助会員が納めた会費から 2項を除きのうち2分の1以内は、管理費に充当できるものとする。

2 会費には、当協会会報の年間購読料および送料を含むものとする。

(中途入会・退会の会費)

第5条 事業年度の途中に入会又は退会した場合であっても、会費は年額とする。

(委任)

第6条 この規程の施行に関し、必要な事項は別に定める。

附 則

1 この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

2 この規程は、平成28年4月1日から施行する。

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会 会費規程 (案)

(目的)

第2条 この規程は、定款第7条の規定に基づき、会費の納入に関し、必要な細則を定めるものとする。

(会費)

第2条 会員として入会するもの、または継続して会員となるものは、会費を納入しなければならない。

2 前項の会員の会費は、次のとおりとする。

- (1) 単国会費 17,500円
- (2) 夫婦会費 31,500円
- (3) 老人会費 13,500円 (65歳以上の場合)
- (4) 老人夫婦会費 23,500円 (夫婦共65歳以上の場合)
- (5) 学生会員 10,000円 (高等教育機関通学者、予備校生等)
- (6) 賛助会員 一口3,000円、一口以上
- (7) 団体(法人)会費 一口10,000円、一口以上
- (8) 団体(法人)賛助会費 一口3,000円、一口以上

3 前2項に規定する会費は、この法人の会長が通知する方法により納入するものとする。

(会費の納期)

第3条 会員は、毎事業年度9月30日までに、会費年額の全額を納付しなければならない。

(会費の使途)

第4条 会員及び賛助会員、団体(法人)会員及び団体(法人)賛助会員が納めた会費から2項を除き、管理費に充当できるものとする。

2 会費には、当協会会報の年間購読料および送料を含むものとする。

(中途入会・退会の会費)

第5条 事業年度の途中に入会又は退会した場合であっても、会費は年額とする。

(委任)

第6条 この規程の施行に関し、必要な事項は別に定める。

附 則

1 この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

2 この規程は、平成28年4月1日から施行する。